

Salesforce.OmniStudio-Developer.v2026-10-17.q130

試験コード:	OmniStudio-Developer
試験名称:	Salesforce Certified OmniStudio Developer
認定資格:	Salesforce
無料問題数:	130
バージョン:	v2026-10-17
アクセス数:	110
ページビュー数:	1300
https://www.jpnpdf.com/Salesforce.OmniStudio-Developer.v2026-10-17.q130-mondaishu.html	

最新問題: 1

ユーザーがレコードページからOmniScriptを起動しようとしたところ、「Lightningコンポーネント[OmniScript名]にアクセスする権限がありません。」というエラーメッセージが表示されました。OmniStudio開発者は、ユーザーのプロファイルでVlocity OmniScriptランタイムアクセスが有効になっていることを確認しました。

開発者が調査すべき、最も可能性の高いセキュリティ関連の原因は何ですか？

- A. OmniScript の保存オプションが正しくありません。
- B. ユーザーに必要なFlexCard権限がありません。
- C. ユーザーは、OmniScript のデータ マッパーまたはリモート アクションで使用される基盤となる Apex クラスへのアクセス権がありません。
- D. OmniScript の多言語プロパティが無効になっています。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

OmniScript が Apex ベースのサービスに依存するデータ マッパー、統合手順、またはリモート アクションを実行する場合、ランタイム OmniScript アクセスだけでは十分でない場合があります。Salesforce には Apex クラス アクセス用の OmniStudio セキュリティ チェックがあり、ドキュメントには、ユーザーがリモート アクションを管理する Apex クラスへの明示的なアクセスを必要とするように、Apex クラス権限チェッカーを構成する方法が具体的に説明されています。保存オプションでは Lightning コンポーネントの認証は制御されません。多言語設定は、ランタイム コンポーネントの権限ではなく、ラベルと翻訳に影響します。エラーは OmniScript の起動中に発生し、シナリオでは既に OmniScript のランタイム アクセスが確認できるため、FlexCard 権限が最も可能性の高い原因ではありません。

したがって、開発者はOmniScriptの動作の背後にあるApexクラスへのアクセス不足を調査する必要があります。

最新問題: 2

カードレイアウトを別のカードの中に埋め込むにはどうすればよいですか？

- A. レイアウト条件でカードの状態を使用する
- B. ゾーンレイアウトで 「レイアウトを追加」ボタンを使用します
- C. カード状態の特定フィールドで角度フィルターを使用する
- D. カード上でセッション変数を使用する

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 3

子FlexCardに親FlexCardのデータソースを使用させたい。

それを機能させるには何をする必要がありますか？ 2つ選択してください

- A. 親FlexCardと子FlexCardの両方に同じフィールドが存在する必要があります
- B. 親FlexCardと子FlexCardの両方で、同じデータソースを選択して設定する必要があります。
- C. 親FlexCardのプロパティパネルにあるデータノードフィールドでデータノードを選択する必要があります。
- D. 子FlexCard Pencil & Paperのプロパティパネルにあるデータノードフィールドでデータノードを選択する必要があります。

Answer: C,D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 4

開発者は、現在の天気をOmniScriptカードレイアウトに送信するDataRaptor変換を作成する必要があります。期待される出力JSONとして有効なサンプルは次のうちどれですか？

A)

```
{
  "Current:TempF": 53.1,
  "Current:CityState": "Baltimore, MD",
  "Current:TempC": 14.6
}
```

B)

```
{
  "Current": {
    "TempF": 53.1,
    "CityState": "Baltimore, MD",
    "TempC": 14.6
  }
}
```

C)

```
<root>
  <Current>
    <TempF>53.1</TempF>
    <CityState>Baltimore, MD</CityState>
    <TempC>14.6</TempC>
  </Current>
</root>
```

D)

```
{
  "Current": {
    "TempF": 53.1,
    "CityState": "Baltimore, MD",
    "TempC": 14.6
  }
}
```

A. オプションD

B. オプションB

C. オプションA

D. オプションC

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 5

OmniStudio開発者は、複雑な製品情報に関連する特定の手順において、Salesforce Knowledgeから状況に応じたヘルプ記事を表示するようにOmniScriptを設定する必要があります。

A. 知識行動

B. メッセージングフレームワーク

C. ステップ要素のナレッジ記事プロパティ

D. ナレッジ統合のためのカスタム LWC

Answer: C ([メッセージを残す](#))

正しい設定は、ステップ要素のナレッジ記事プロパティです。OmniScriptは、ステップで設定されたナレッジオプションを通じてSalesforceナレッジとの統合をサポートしています。これにより、開発者は、複雑な製品情報ステップなど、ガイド付きプロセスでユーザーが必要とする場所にナレッジコンテンツを表示またはフィルタリングできます。ナレッジアクションは、ステップレベルのヘルプ記事の表示に使用される標準のOmniScript要素ではありません。メッセージングフレームワークは、メッセージング動作を処理するものであり、ナレッジ記事のレンダリングとは関係がないため、無関係です。カスタムLWCを構築することもできますが、OmniScriptが既にステップでナレッジ構成を提供しているため、不要なカスタム開発になります。要件は、ステップ固有のコンテキスト依存の記事表示であるため、ステップ要素のナレッジ記事構成が正しい回答です。

最新問題: 6

開発者が新しいコミュニティページ用にFlexCardを作成しています。このFlexCardには、ケース情報と、ケースをクローズしたり更新したりするためのアクションが表示されます。また、コミュニティのテーマを使用してスタイルが適用されます。

開発者は、FlexCardをコミュニティに展開するためにどのような設定を行う必要がありますか？

A. FlexCardのAPI名をFlexCard Playerコンポーネントに追加します。

B. 公開オプションのターゲットプロパティを「コミュニティページ」に設定します。

C. カスタムコンポーネントでコンポーネントの表示設定を行います。

D. カード設定の開発者プロパティを「コミュニティ」に設定します

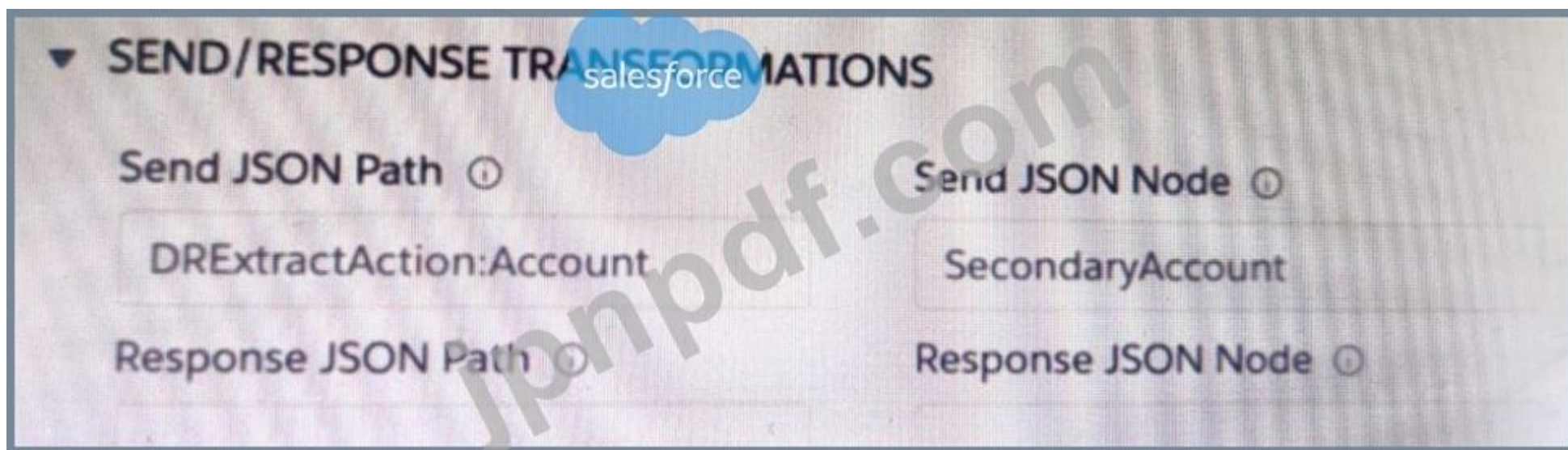
Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

公開オプションの「ターゲット」プロパティは、FlexCard の表示場所を決定します。これを「コミュニティページ」に設定すると、FlexCard がコミュニティで利用できるようになります。

最新問題: 7

展示資料を参照してください。



開発者は、図に示すように、送信/応答変換を使用して統合手順要素を設定しました。

あるいは、開発者は追加入力で全く同じデータを送信するようにどのように設定できるでしょうか？開発者が「追加入力のみ送信」にチェックを入れたと仮定します。

A)

Key	Value
SecondaryAccount	{DRExtractAction:Account}

B)

Key	Value
DRExtractAction:Account	SecondaryAccount

C)

Key	Value
{DRExtractAction:Account}	SecondaryAccount

A. オプションB

B. オプションC

C. オプションA

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 8

開発者は、親FlexCardのすべてのレコードをDatable内に含む子FlexCardを作成する必要があるという要件を持っています。開発者は、親FlexCardのノードをどのように構成すればよいのでしょうか？

A. 【記録】

B. {レコード{0}}

C. {パラメータ、レコード}

D. {録音済み}

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

親FlexCardのNodeフィールドには、親FlexCardデータソースによって取得されたすべてのレコードの配列である{Records}を設定する必要があります。これにより、子FlexCardはレコードにアクセスし、DataTableに表示できるようになります。

最新問題: 9

DataRaptor Extractがデータを取得できているかどうかをトラブルシューティングする際、開発者が最初に行うべき手順は何でしょうか？

- A. Lightning Console に移動してページを再読み込みし、テストしてください。
- B. OmniScript の PREVIEW タブに移動してテストします。
- C. カードとレイアウトを非アクティブ化し、テストするカードのプレビュー タブに移動します。
- D. DataRaptorにキー/値のペアを追加してテストします。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

OmniScriptの「プレビュー」タブを使用すると、開発者はレコードIDを指定して出力データを表示することで、DataRaptor Extractをテストできます。これは、DataRaptor Extractがデータを正しく取得しているかどうかを迅速かつ簡単にトラブルシューティングする方法です。

最新問題: 10

OmniStudio開発者は、製品価格を計算手順に送信するデータマッパー変換を作成する必要があります。

以下の JSON 出力に基づいて、基本価格の出力 JSON パスに対して、Transform 内のどのマッピングが正しいですか？

```
{
  "入力": {
    "商品名": "テキスト",
    "商品画像": "テキスト",
    "従業員数": "テキスト",
    "基本価格": "テキスト",
    "Zip": "テキスト"
  }
}
```

- A. input.baseprice
- B. 入力:基本価格
- C. 入力:基本価格

Answer: C ([メッセージを残す](#))

正しい出力 JSON パスは input:BasePrice です。必要な JSON では BasePrice が小文字の入力ノード内に配置されるため、パスは正しい親ノードと正確なフィールド名のケースの両方を維持する必要があります。オプション A はドット表記を使用し、BasePrice を baseprice と誤って小文字化しているため誤りです。オプション B は JSON ノードが input であるにもかかわらず、Input を大文字の I で使用しているため誤りです。JSON ベースのマッピングでは、パスとフィールド名は想定される出力構造と一致する必要があります。Salesforce のデータ マッパー変換のドキュメントには、出力 JSON パスが目的の出力パスを定義し、パスレベルはコロン構文を使用して区切られると記載されています (例: Contact:LastName)。したがって、C だけが入力ノードの下にある BasePrice ノードを正しくターゲットとするマッピングです。

最新問題: 11

FlexCardキャンバス上では、Salesforceデータを含む複数のフィールドが表示されますが、そのうちの1つのフィールドにはラベルのみが表示されます。何が原因でしょうか？

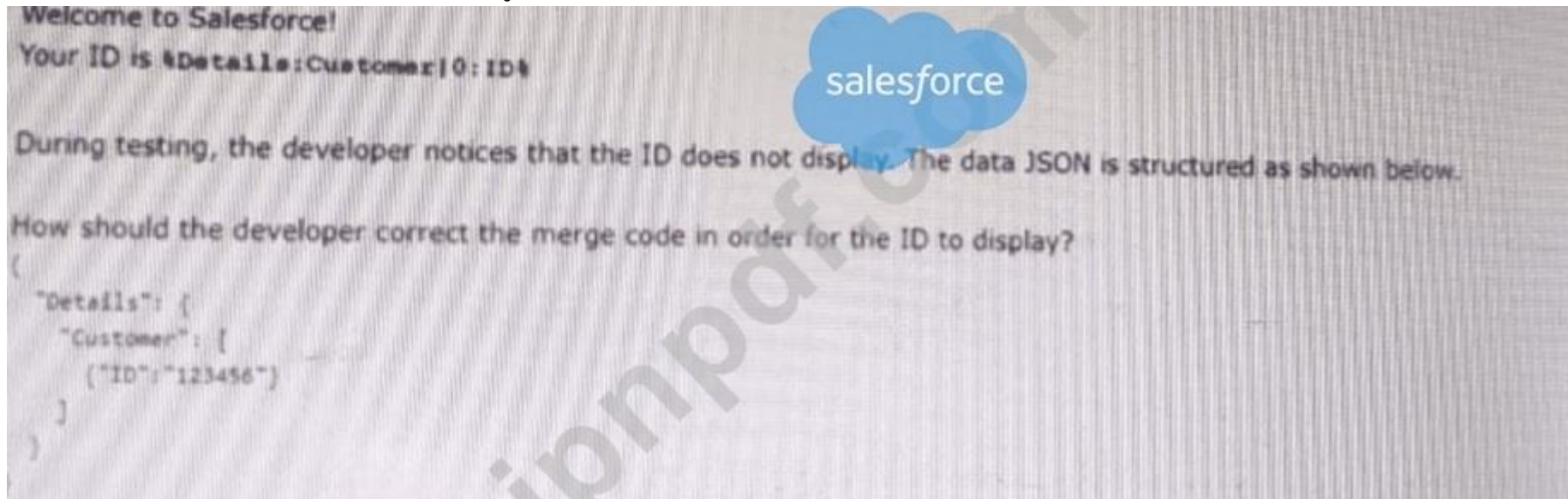
- A. テストデータテストパラメータが設定されていません。
- B. カードの状態は、表示できるフィールドの数が限られています。

- C. Salesforceレコードのフィールドがnullです。
- D. 設定パネルのデータソース入力マップで、{recordid} のスペルが間違っています。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 12

開発者が、顧客にトレイル組織をプロビジョニングするOmniScriptを作成しています。OmniScript内の以下のテキストブロックは、マージコードを使用して新しいトレイル組織のIDを表示します。



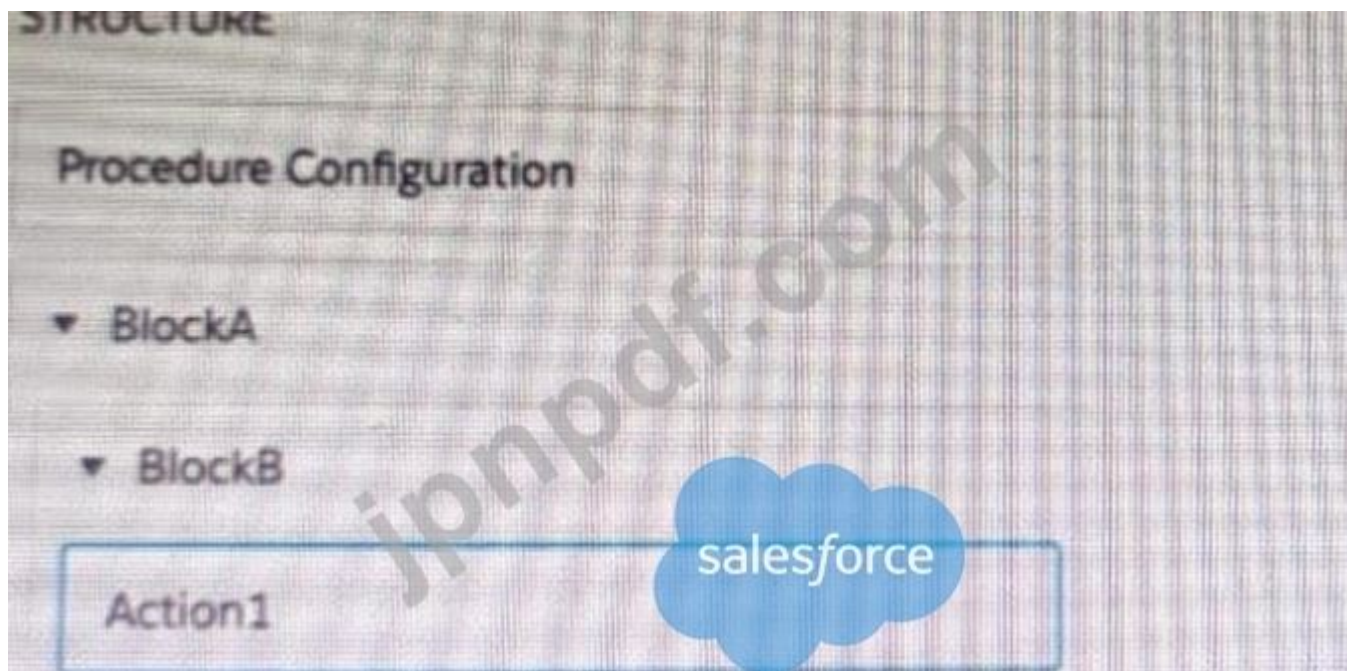
- A. 宛先 %s詳細: 顧客|0ID\$
- B. 宛先 %詳細: 顧客|1ID%
- C. 宛先 %%s詳細: 顧客|0ID%%
- D. %詳細: 顧客|nID%

Answer: B ([メッセージを残す](#))

OmniScriptにおけるマージコードの正しい構文は %%sNodeName%% です。ここで、NodeName はデータソース内の JSON ノードの名前です。その他の構文は、s が欠落しているか、誤った記号を使用しているかのいずれかです。

最新問題: 13

以下の図を参照してください。この統合プロダクション構造において、Action1要素の出力をリモートアクションに送信するには、どのSend JSONパスが使用されますか？



- A. アクション1.ブロックB.ブロックA
- B. アクション1 :ブロックB。ブロックA
- C. ブロックA :ブロックB。アクション1
- D. ブロックB:ブロックB。アクション1

Answer: B ([メッセージを残す](#))

JSON送信パスの正しい構文は「ActionName: BlockName」です。ここで、ActionNameはアクション要素の名前、BlockNameは出力データを含むブロック要素の名前です。その他のオプションは、コロンが欠落しているか、名前が間違っているかのいずれかです。

最新問題: 14

DataRaptor Turbo Extractは、標準のDataRaptor Extractに比べてどのような2つの利点がありますか？

2つの回答を選択してください

- A. 実行時のパフォーマンスが優れています
- B. PDFおよびDocuSign形式でデータを入力します
- C. 複雑なフィールドマッピングをサポートします
- D. 設定が簡単です

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

最新問題: 15

以下の図を参照してください。表示されているOmniScript構造パネルのステップを正しく表すJSONコードはどれですか？

Step1

Step

Step 1

Block1

Text1

Telephone1

Block2

A.

```

steps: {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Telephone1": "1234567890"
  },
  "Block2": {
    "Checkbox1": false,
    "Block3": {
      "Multi-select1": "Value A;Value B"
    }
  }
}

```

B.

```

"Step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Telephone1": "1234567890",
    "Block2": {
      "Checkbox1": false
    }
  },
  "Block3": {
    "Multi-select1": "Value A;Value B"
  }
}

```

C.

```

"step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text "
  },
  "Block2": {
    "Telephone": "1234567890 ",
    "Checkbox": false,
    "Block3": {
      "Multi - select1": "value A;value B "
    }
  }
}

```

D.

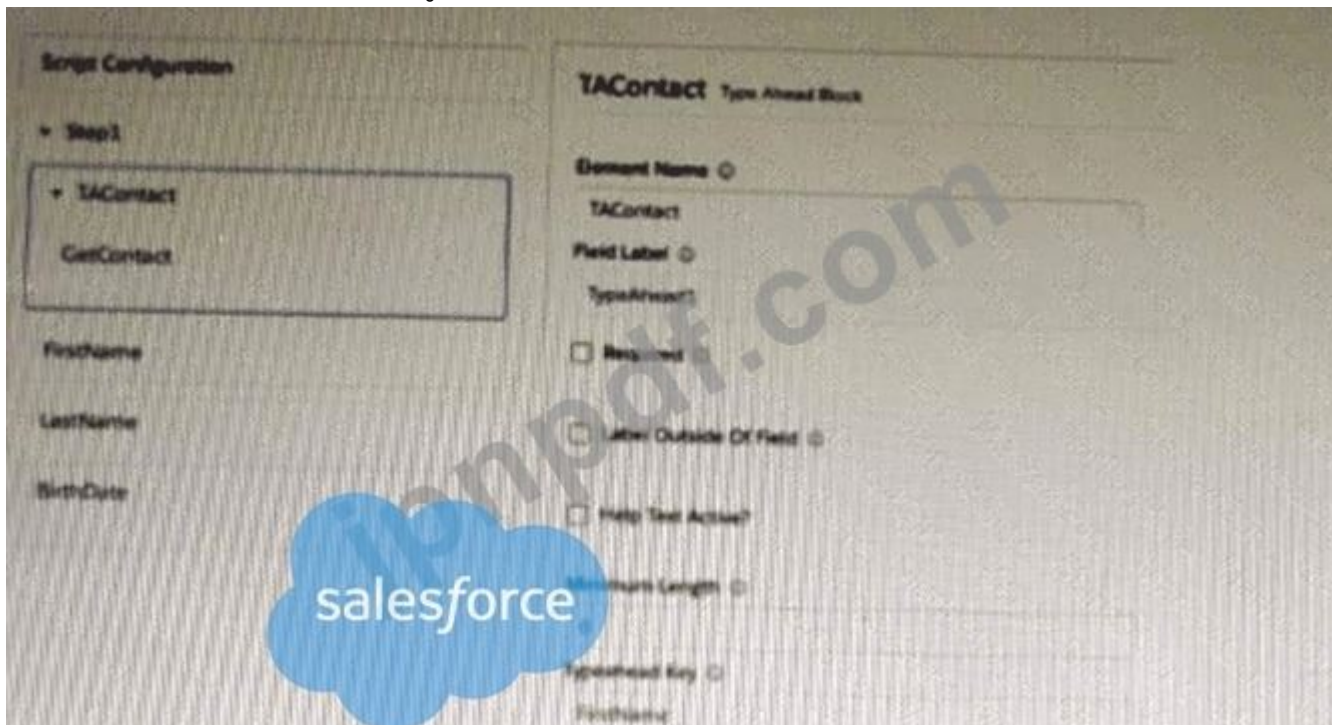
Answer: (解答を表示する)

JSONコードは、表示されているOmniScript構造パネルのステップを正しく表しています。JSONコードには以下のプロパティがあります。

- * タイプは Step」です。これは、これがOmniScriptのステップ要素であることを示しています。
- * ラベルは ステップ1」で、パネルに表示されているラベルと一致します。
- * 名前は Step1」で、パネルに表示されている名前と一致します。
- * elementsプロパティは、テキストフィールドである要素を1つ含む配列です。
- * テキストフィールド要素には、以下のプロパティがあります。
- * タイプは テキスト」であり、これはテキストフィールド要素であることを示しています。
- * ラベルは テキストフィールド1」で、パネルに表示されているラベルと一致します。
- * 名前は TextField1」で、パネルに表示されている名前と一致します。
- * valueプロパティが空の文字列である場合、このテキストフィールドにはデフォルト値がないことを示します。

最新問題: 16

下記の図を参照してください。



取得したデータがフィールドに表示されない理由は何ですか？

- A. タイプアヘッドブロックのプロパティでルックアップモードが選択されています。
- B. 名、姓、生年月日はタイプアヘッドブロック内に配置されません。
- C. typeHead キーの形式が正しくありません。
- D. タイプアヘッドブロックのプロパティで 「データJSONを使用する」が選択されていません。

Answer: ([解答を表示する](#))

取得したデータをフィールドに表示するには、タイプaheadブロックのプロパティで「Use Data JSON」プロパティを選択する必要があります。

「Lookup Mode」プロパティは、実行する検索の種類を指定するために使用します。FirstName、LastName、およびBirthDateフィールドは、タイプaheadブロックの内側または外側に配置できます。typeHeadキーは正しい形式です。

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (18330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfumps**)

最新問題: 17

開発者は、請求情報を更新するためのOmniScriptを作成します。社内で発生するさまざまな種類の顧客とのやり取りを分析した結果、開発者は、20種類以上のFlexCardで表される顧客とのやり取りの大部分に請求情報の更新を含める必要があると判断しました。

開発者がOmniScriptを呼び出すアクションを設定する最も効率的な方法は何ですか？

- A. OSアクションとして
- B. カスタムアクションとして
- C. OmniStudioアクションとして
- D. 電光石火のアクションとして

Answer: ([解答を表示する](#))

OSアクションは、OmniScriptを呼び出すアクションを構成する最も効率的な方法です。開発者は、各FlexCardごとに個別のアクションを作成することなく、同じOmniScriptを複数のFlexCardで再利用できます。カスタムアクションは、カスタムApexクラスまたはLightning Webコンポーネントを呼び出すために使用されます。OmniStudioアクションは、統合プロシージャまたは計算プロシージャを呼び出すために使用されます。Lightningアクションは、LightningコンポーネントまたはVisualforceページを呼び出すために使用されます。

最新問題: 18

OmniStudio開発者が、リモートアクションApexクラスを呼び出す統合プロシージャをデプロイしようとした。Apexクラスの依存関係が見つからないため、デプロイは失敗しました。開発者はどのような対応を取る必要がありますか？

- A. キャッシュ期間を指定して統合手順を設定します。
- B. 統合手順を連鎖可能として設定します。
- C. 統合手順をデプロイする前に、Apex クラスをターゲット環境にデプロイします。
- D. Try-Catchブロックを使用して統合手順を設定します。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

リモートアクションを呼び出す統合手順は、参照先のApexクラスが対象組織に存在することを前提としています。Apexクラスが存在しない場合、統合手順はデプロイ時または実行時にその依存関係を解決できません。必要な修正方法は、まずApexクラスをデプロイし、次にそのクラスを参照する統合手順をデプロイすることです。キャッシュ期間はメタデータの依存関係解決とは関係ありません。

チェーン可能な構成は、長時間実行されるトランザクションの動作とガバナー制限の処理を制御しますが、Apex メタデータの欠落は制御しません。Try-Catch ブロックは実行時エラーの処理に役立ちますが、Apex クラスが欠落していることが原因で発生するデプロイエラーを解決するものではありません。

ん。Salesforce の OmniStudio デプロイ ガイダンスには、統合プロシージャをデプロイする際の Apex クラスのチェックと依存関係に関する考慮事項が具体的に記載されています。

最新問題: 19

開発者がOmniScriptを作成中で、Salesforceレコード内の単一のフィールドからデータを取得する必要があります。

これはどのOmniScript要素で実現できますか？

- A. ルックアップ
- B. 選択
- C. HTTPアクション
- D. DataRaptor ポストアクション

Answer: ([解答を表示する](#))

Lookup 要素は、Salesforce レコードの単一フィールドからデータを取得するために使用されます。Lookup 要素を使用すると、開発者はデータ取得のオブジェクト、フィールド、およびフィルタ条件を指定できます。Select 要素は、ユーザーが選択できるオプションのリストを表示するために使用されます。HTTP Action 要素は、HTTP メソッドを使用して外部システムからデータを送受信するために使用されます。DataRaptor Post Action 要素は、DataRaptor Transform を使用して Salesforce レコードを作成または更新するために使用されます。

最新問題: 20

開発者は、OmniScriptから提供される情報に基づいてアカウントの状態を更新するDataRaptorを含むOmniScriptを作成します。情報は、アカウントレコードが既に存在する場合にのみ更新する必要があります。そうでない場合は、新しいアカウントを作成する必要があります。

開発者はこのタスクをどのように達成すべきでしょうか？

- A. アカウンスステータスフィールドの「Upsert Key」チェックボックスをオンにします。
- B. アカウントIDフィールドの「Upsertキー」と「Upsertに必須」のチェックボックスを確認してください。
- C. ルックアップオブジェクトとルックアップフィールドにデータを入力する
- D. アカウントIDフィールドの「すべてのNull入力を上書きする」チェックボックスをオンにします。

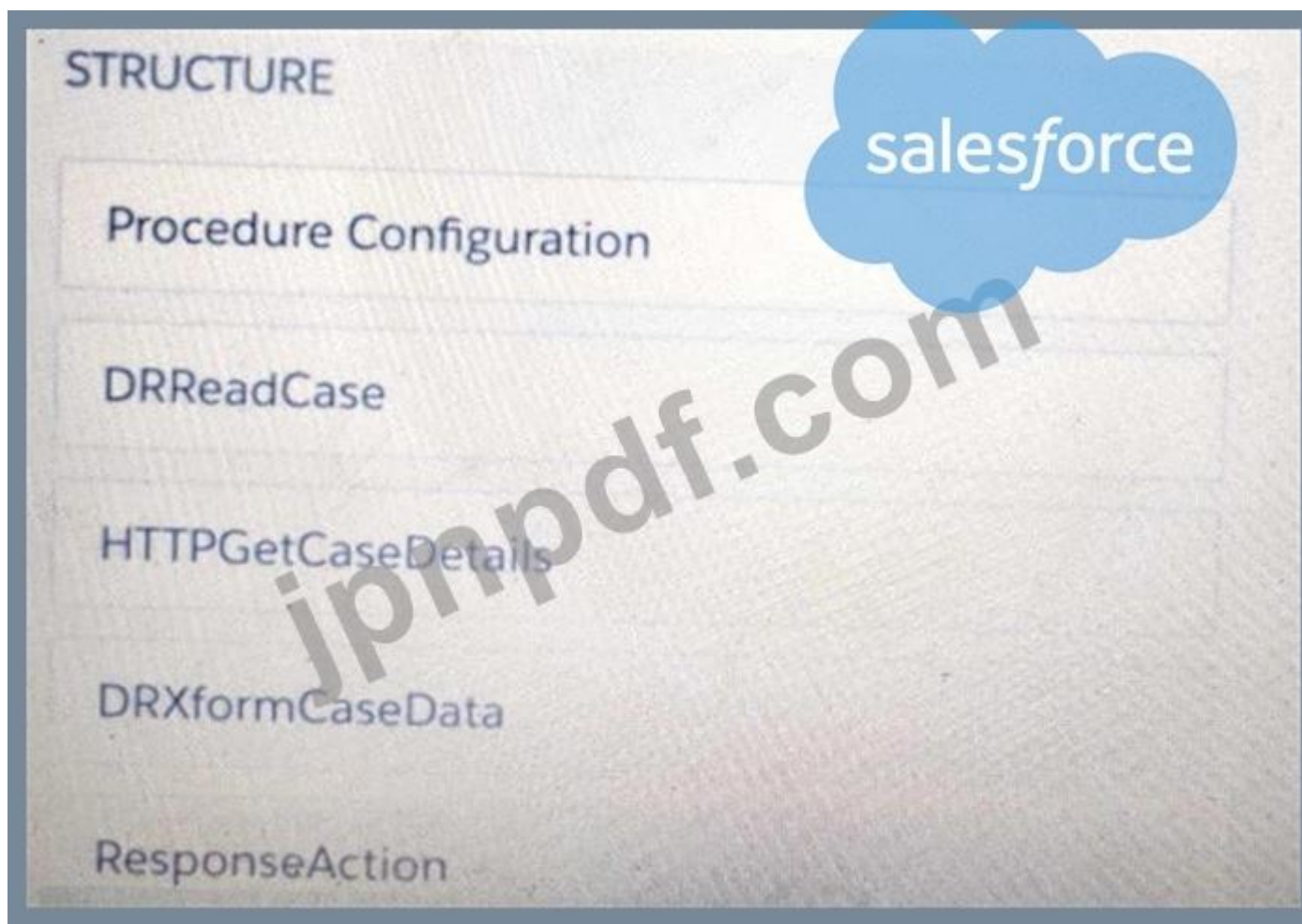
Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

「アップサートキー」チェックボックスは、そのフィールドがレコードのアップサート時のキーとして使用されることを示します。「アップサートに必須」チェックボックスは、そのフィールドがレコードのアップサート時に必須であることを示します。アカウントレコードが既に存在する場合にのみアカウントステータスを更新するには、開発者はアカウントIDフィールドの両方のチェックボックスをオンにする必要があります。そうでない場合は、新しいアカウントが作成されます。

最新問題: 21

以下の図を参照してください。この統合手順構造において、HTTPアクションの出力からDataRaptor変換アクションにCaseDataノードを渡すために必要なマージコードは何ですか？



- A. %HTTPGetDetails:CaseData%
- B. %DRXformCaseData: CaseData%
- C. {{ HTTPGetCaseDetails:CaseData }}
- D. {{CaseData}}

Answer: C (メッセージを残す)

統合手順の出力からノードにアクセスするためのマージコード構文は次のとおりです。

{{ProcedureName:NodeName}}。この場合、ProcedureNameはHTTPGetCaseDetails、NodeNameはCaseDataです。%記号は単一値のマージコードに使用され、ノードのマージコードには使用されません。\$記号は変数に使用され、マージコードには使用されません。

最新問題: 22

展示資料を参照してください。

Input Data	Output Data
ProductCode (Text) HRA320	BasePrice (Number) 13.99
Search column	Search column
ACC154	10.23
CAA876B	20.36
HRA320	12.99
HRA320B	13.99

計算マトリックスへの入力値はすべて正しく設定されています。
計算行列には以下の入力があります。

```
{
  "input": {
    "ProductCode": "HRA320"
  }
}
```

出力は何ですか？

- A. なし
- B. 13.99
- C. 12.99、13.99
- D. 12.99

Answer: B (メッセージを残す)

計算マトリックスの概要ページによると、計算マトリックスとは「入力を受け取り、出力を返すルックアップテーブル」です。この場合、入力製品コード、出力は価格です。図は、それぞれ異なる製品コードと価格を持つ4行の計算マトリックスを示しています。入力製品コード「HRA320」で、これはマトリックスの2行目と一致します。したがって、出力は価格「13.99」となり、これは同じ行の値です。

最新問題: 23

下記の図を参照してください。



取得したデータがフィールドに表示されない理由は何ですか？

- A. タイプaheadブロックのプロパティでルックアップモードが選択されています。
- B. 名、姓、生年月日はタイプaheadブロック内に配置されません。
- C. typeHead キーの形式が正しくありません。
- D. タイプaheadブロックのプロパティで「データJSONを使用する」が選択されていません。

Answer: D (メッセージを残す)

取得したデータをフィールドに表示するには、タイプaheadブロックのプロパティで「Use Data JSON」プロパティを選択する必要があります。

「Lookup Mode」プロパティは、実行する検索の種類を指定するために使用します。FirstName、LastName、およびBirthDateフィールドは、タイプaheadブロックの内側または外側に配置できます。typeHeadキーは正しい形式です。

最新問題: 24

Universal Containers社のOmniStudio開発者が、アカウントの詳細を表示するFlexCardの機能強化を行っています。

アカウント階層を視覚化するカスタムLightning Webコンポーネントが作成されました。ビジネス要件として、このカスタムLightning WebコンポーネントをFlexCard内に表示して視覚化を実現する必要があります。開発者はこの要件をどのように実装すべきでしょうか？

- A. HTML要素にlwcコンポーネントタグを使用してLightning Webコンポーネントを埋め込みます。
- B. FlexCard キャンバスでカスタム LWC 要素を使用し、コンポーネント名プロパティに Lightning Web コンポーネントの名前を入力します。
- C. アクション要素をキャンバスにドラッグし、アクションタイプをカスタムLWCとして構成します。
- D. FlexCard にカスタム LWC 要素を追加し、Card プロパティを Lightning Web コンポーネントを指すように構成します。

Answer: B (メッセージを残す)

FlexCard では、カスタム LWC 要素を使用してカスタム Lightning Web コンポーネントを埋め込むことができます。開発者は、カスタム LWC 要素を FlexCard キャンバスにドラッグし、コンポーネント名を設定して、OmniStudio がどの Lightning Web コンポーネントをレンダリングするかを認識できるようにする必要があります。lwc タグを含む HTML 要素を使用することは、サポートされている宣言的な方法ではなく、セキュリティ、レンダリング、およびメンテナンスの問題を引き起こす可能性があります。アクション要素は、フロー、OmniScripts、ナビゲーションの起動などの動作をトリガーするために使用され、カード内に LWC を視覚的にホストするためには使用されません。オプション D も、設定が Lightning Web コンポーネントの Card」プロパティを指していないため誤りです。必要な実装は、コンポーネント名が設定されたカスタム LWC 要素です。

最新問題: 25

開発者は、顧客データと、請求情報の更新や顧客アカウントの連絡先の変更といった操作を表示するための新しいFlexCardを作成します。このFlexCardには10個のフィールドと5つの操作が含まれています。

テスト中、いくつかのフィールドには正しいデータが表示されるが、1つのフィールドにはラベルのみが表示される。

何が原因でしょうか？

- A. テストパラメータが設定されていません。
- B. Salesforceレコードのフィールドがnull 0です。
- C. カードに許容される最大フィールド数を超えています。
- D. データソース入力マップで{recordId}のスペルが間違っています。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 26

データマッパーの種類に関わらず、数式」タブを設定する際に、数式変数の命名に関するベストプラクティスは何ですか？

- A. 再利用しやすい汎用的な名前を使用してください。
- B. 対象フィールドの正確なAPI名を使用してください。
- C. 明確で分かりやすい変数名を使用してください。
- D. 変数名はできるだけ短くしてください。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

数式変数には、明確かつ分かりやすい名前を付ける必要があります。数式の結果パスは、データマッパー内で再利用可能な JSON キーとなるためです。

「Value1」や「Temp」のような曖昧な名前では、特に他の数式やマッピングで同じ数式が再利用される場合、後々のマッピング、トラブルシューティング、メンテナンスが困難になります。数式の結果が Salesforce フィールドではなく中間値になる可能性があるため、対象フィールドの正確な API 名を使用することが常に正しいとは限りません。最短の名前は可読性を損なうため、ベスト プラクティスではありません。汎用的な名前も、ビジネス上の意味を隠してしまうため、好ましくありません。Salesforce のデータマッパーのドキュメントでは、数式の結果はキーと値のペアとして保存され、マッピングで再利用できるため、分かりやすい結果名が重要であると説明されています。

最新問題: 27

..... まったく同じデータを送信するように追加入力を設定しますか？ 開発側で 追加入力のみ送信」がチェックされていると仮定します。



A.

Key	Value
SecondaryAccount	%DRExtractAction:Account%

B.

Key	Value
DRExtractAction:Account	SecondaryAccount

C.

Key	Value
%DRExtractAction:Account%	SecondaryAccount

D.

Key	Value
SecondaryAccount	DRExtractAction:Account

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

オプション D は、追加入力が入力データとまったく同じデータを送信するように構成する正しい方法です。追加入力は入力データと同じキー/値ペアを持ち、値は次のように設定する必要があります。

各キーに対して {{InputData.key}} を使用します。これにより、各キーの入力データの値が追加入力に渡されます。

最新問題: 28

開発者は、OmniScriptから提供された情報に基づいてアカウントの状態を更新するDataRaptorを含むOmniScriptを作成します。情報は、アカウントレコードが既に存在する場合にのみ更新する必要があります。そうでない場合は、新しいアカウントを作成する必要があります。

開発者はこのタスクをどのように達成すべきでしょうか？

- A. ルックアップオブジェクトとルックアップフィールドにデータを入力します。
- B. アカウントIDフィールドのUpsetキーとUpsertチェックボックスを確認してください。
- C. アカウントステータスフィールドの「Upsertキー」チェックボックスをオンにします。
- D. アカウントIDフィールドの「すべてのNull入力に対して上書き対象を設定する」チェックボックスをオンにします。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

OmniStudio開発者ガイドによると、レコードをアップサートするには、レコードの一意の識別子を含むフィールドの[アップサートキー]チェックボックスを選択します。一致するレコードが見つからない場合に新しいレコードを作成する場合は、[アップサートに必須]を選択します。」したがって、正解はBです。

最新問題: 29

OmniStudio開発者が、データマッパーのロードアクションを実行してレコードを更新する統合手順を設定しています。データマッパーが検証ルールによって失敗した場合、開発者は統合手順が停止するのではなく、実行を継続し、最終応答でユーザーフレンドリーなエラーメッセージを送信するようする必要があります。

開発者は、データマッパーのロードアクションをラップするためにどの要素を使用すべきでしょうか？

- A. グループ要素
- B. 値設定要素
- C. トライキャッチブロック
- D. 対応行動

Answer: C ([メッセージを残す](#))

要件が制御されたエラー処理であるため、Try-Catch ブロックが適切な要素です。データ マッパー ロードは検証ルールによって失敗する可能性があります。統合プロシージャは実行を継続し、すぐに終了するのではなく、ユーザーフレンドリーなエラー メッセージを返す必要があります。グループ要素はステップを整理したり、条件付きで実行したりしますが、それ自体では例外処理を提供しません。値の設定要素はエラーが捕捉された後にフレンドリーなメッセージを準備できますが、失敗を捕捉することはできません。レスポンス アクションは最終的なペイロードを返しますが、リスクのある操作をラップするべきではありません。Salesforce 統合プロシージャのガイダンスでは、統合プロシージャ内のエラーを処理するメカニズムとして、Try-Catch ブロックが明確に示されています。

最新問題: 30

統合手順には、APEXクラスの方法を呼び出すリモートアクション要素が含まれています。このメソッドでは、AccountidとProductIdの2つのフィールドの入力が必要です。統合手順のデータJSONには、次のノードが含まれています。

リモートアクション要素は、データをメソッドに正しく渡すためにどのように設定すればよいですか？

- A. [追加入力のみ送信] チェックボックスをオンにし、以下の値ペアを追加入力に追加します。
- B. 追加出力のみを返す」をtrueに設定し、以下のキー/値ペアを追加入力に追加します。
- C. DataRaptor Transform チェックボックスをオンにし、出力 JSON パスに次のキー/値ペアを追加します。
- D. 送信JSONパスに以下を追加してください: accountId: %Accountd% ProductId% Details Products%

Answer: ([解答を表示する](#))

追加入力のみ送信」チェックボックスをオンにすると、リモートアクション要素は、追加入力で指定されたキーと値のペアのみをApexメソッドに送信します。追加入力には、メソッドパラメータと同じキーを設定し、各ノードの値を{{InputData.node}}に設定する必要があります。例えば、AccountId: {{InputData.AccountId}}、ProductId: {{InputData.Details.Products}}などです。

最新問題: 31

OmniScript要素のうち、リッチテキスト形式のHTMLコードブロックのみを表示するものはどれですか？

- A. テキストブロック
- B. テキストエリア
- C. ブロックを編集

D. テキスト

Answer: ([解答を表示する](#))

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (183**30%OFF**問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 32

Ursa Major Solar社のOmniStudio開発者が、ソーラーパネルの保証情報を表示するコンポーネントを開発しています。ソースデータはREST API呼び出しからのJSON配列ですが、JSON内のフィールド名がFlexCardに表示するために必要なフィールド名と一致しません。プロジェクト要件では、Apexコードは記述しないことになっています。

開発者は、受信したJSONデータを表示する前に、どのOmniStudioツールを使ってデータを再構成すべきでしょうか？

- A. 統合手順
- B. データマッパーのロード
- C. データマッパー変換
- D. データマッパーの抽出

Answer: C ([メッセージを残す](#))

FlexCard に表示する前に受信した JSON を再構築する必要があるため、Data Mapper Transform が適切なツールです。ソースデータは既に REST API から取得されているため、開発者は Salesforce データを取得する Data Mapper Extract や、Salesforce にデータを書き込む Data Mapper Load は必要ありません。統合手順で REST 呼び出しをオーケストレーションして変換を呼び出すことはできますが、JSON フィールド名とパスの実際のノーコード再構築は Data Mapper Transform によって実行されます。Salesforce のドキュメントには、Data Mapper Transform マッピングは入力パスと出力パスを使用して JSON 構造を含むデータを再構築すると記載されており、これはこのシナリオに直接一致します。

最新問題: 33

OmniScript が 1 つの Salesforce レコードのデータを更新しますが、完了しても Salesforce に反映されるデータは一部のみです。データ マッパー ロードによってデータは保存されます。この動作を引き起こす可能性のあるエラーは何でしょうか？

2つの回答を選択してください

- A. データマッパーロードの入力JSONパスが、OmniScriptから送信されたJSONと一致しません。
- B. 更新されないフィールドは、Salesforce では読み取り専用です。
- C. データマッパーロードのプレビュータブで、RecordIdが間違ったレコードタイプのものです。
- D. RecordId を Data Mapper に渡すマージ コードで ContextId のスペルが間違っています。

Answer: A,B ([メッセージを残す](#))

Salesforce OmniStudio DataRaptorのドキュメント、特に DataRaptorロードのベストプラクティスと一般的な問題」の項によると、次のようになっています。

* A. データマッパーロードの入力JSONパスが、OmniScriptから送信されたJSONと一致しません。」これはよくある設定の問題です。OmniScriptの構造とDataRaptorロードのマッピング間のパスが一致しない場合、フィールドが正しくマッピングされず、部分的な更新または更新が行われない可能性があります。

* B. 更新されないフィールドは Salesforce で読み取り専用です。」フィールドがフィールド レベル セキュリティ (FLS) またはオブジェクト スキーマで読み取り専用になっている場合、DataRaptor Load はそのフィールドに書き込むことができないため、一部のデータのみが更新されます。

誤った選択肢：

* C. 間違ったレコードタイプの RecordId は、通常、部分的な更新ではなく、完全な失敗を引き起こします。

* D. スペルミスのある ContextId は、データが正しくリンクされない原因となる可能性があります、部分的なフィールドレベルの問題を引き起こす可能性は低く、レコードの関連付けに影響を与える可能性の方が高くなります。

：

Salesforce OmniStudio 開発者ガイド # DataRaptor のロード # トラブルシューティング Salesforce ヘルプドキュメント: OmniStudio DataRaptor のベストプラクティス

最新問題: 34

OmniStudio開発者が、複雑なメトリックを計算するリモートアクションと、その結果を保存するデータマッパーロードアクションを含む重要な更新プロセスを設計しています。リモートアクションが失敗した場合、何らかの理由でデータマッパーロードが実行されたとしても、トランザクション全体が失敗とみなされ、トランザクションはロールバックされる必要があります。このトランザクションの整合性を確保するための最も堅牢な方法は何でしょうか？

A. データマッパーの「エラー時に続行」プロパティをFalseに設定します。

B. リモートアクションには、連鎖可能な統合手順を使用します。

C. 両方のアクションを単一のTry-Catchブロック内に配置します。

D. 両方のアクションをグループ要素内に配置します。

Answer: C (メッセージを残す)

最も有力な選択肢は Try-Catch ブロックですが、実際の実装では統合手順の設定で Rollback On Error も使用する必要があります。Salesforce の OmniStudio トレーニングでは、Rollback On Error はトランザクション全体が正常に完了した場合にのみデータベースの変更をコミットし、それ以外の場合は中間データベースの変更をロールバックすると説明されています。Try-Catch ブロックはステップを実行して失敗をキャッチするために使用され、失敗処理が正しく構成されている場合、失敗したブロックは制御されたエラー応答を返すことができます。汎用的な Group 要素は、ステップを整理したり条件付きで実行したりするだけで、それ自体ではロールバックを提供しません。チェーン可能な処理は、意図的に作業を個別のトランザクションに分割しますが、これは要件とは逆です。Continue on Error は Data Mapper の動作のみに対応し、トランザクションの完全な整合性には対応しません。

最新問題: 35

開発者は、DataRaptorExtract の結果数を最大 1 つに制限する必要があります。

開発者はこれをどのように設定すべきでしょうか？

A. フィルター機能を使用して数式を定義します。

B. DataRaptorを作成する際にカスタム出力タイプを使用する

C. 抽出定義にLIMITフィルターを使用する

D. DataRaptor Extract を呼び出すアクションに Limit プロパティを設定します。

Answer: C (メッセージを残す)

説明

抽出定義で LIMIT フィルターを使用すると、開発者は DataRaptor 抽出から返される結果の最大数を指定できます。Filter 関数を使用して数式を定義すると、条件に基づいて結果をフィルタリングできます。DataRaptor の作成時にカスタム出力タイプを使用すると、出力データの構造を定義できます。DataRaptor 抽出を呼び出すアクションで Limit プロパティを設定しても、結果の制限には影響しません。

最新問題: 36

..... まったく同じデータを送信するように追加入力を設定しますか？ 開発側で 追加入力のみ送信」がチェックされていると仮定します。



A.

Key	Value
SecondaryAccount	{DRExtractAction:Account}

B.

Key	Value
DRExtractAction:Account	SecondaryAccount

C.

Key	Value
{DRExtractAction:Account}	SecondaryAccount

D.

Key	Value
SecondaryAccount	DRExtractAction:Account

Answer: D ([メッセージを残す](#))

オプション D は、追加入力が入力データとまったく同じデータを送信するように構成する正しい方法です。追加入力は入力データと同じキー/値ペアを持ち、値は次のように設定する必要があります。
各キーに対して {{InputData.key}} を使用します。これにより、各キーの入力データの値が追加入力に渡されます。

最新問題: 37

統合手順では、HTTPアクションを使用してREST API呼び出しを行います。REST APIからの応答は、別の外部ウェブサービスへの入力として送信する前に、特定のXML構造に変換する必要があります。
開発者はこの要件を満たすために、統合手順をどのように構成すべきでしょうか？

- A. XMLStreamReaderクラスを呼び出すリモートアクションを使用する
- B. XMLStreamWriterクラスを呼び出すリモートアクションを使用する
- C. DataRaptor Transformを使用してJSONをXMLに変換する

D. DataRaptor Extractを使用し、出力JSONパスのXMLチェックボックスをオンにします。

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

OmniStudio開発者ガイドによると、DataRaptorの変換アクションはJSONをXMLに変換でき、またその逆も可能です。」したがって、正解はCです。

最新問題: 38

DataRaptor Extractがデータを取得できているかどうかをトラブルシューティングする際、最初に行うべき手順は何でしょうか？

A. カードとレイアウトを非アクティブ化し、テストするカードのプレビュー タブに移動します。

B. インダストリーコンソールに移動してページを再読み込みし、テストしてください。

C. DataRaptorにキー/値ペアを追加してテストします

D. OmniScript の PREVIEW タブに移動してテストしてください。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 39

開発者は、セット値と、キーとして AccountId を必要とする DataRaptor 抽出アクションを含む統合手順を作成します。開発者が統合手順をプレビューする際、AccountId を正しく入力してプレビューを実行します。開発者はデバッグログに DataRaptor によって抽出されたデータを確認しますが、レスポンスは空です。

この問題の考えられる原因は何ですか？

A. 統合手順にレスポンスアクションが追加されませんでした。

B. プレビューに使用されたアカウントが無効です。

C. DataRaptorアクションの 「レスポンスをレスポンスJSONに追加」プロパティがtrueに設定されていませんでした。

D. レスポンスを直接プレビューすることはできません。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 40

以下の行バージョン計算マトリックスを参照してください。

Version 1

Input	Input	Output	RowStartDate	RowEndDate
State	County	Code		
CA	San Francisco	CA-SF	Jan011980	Jun301980
CA	San Mateo	CA-SM	Jan011980	Jun301980

Version 2

Input	Input	Output	RowStartDate	RowEndDate
State	County	Code		
CA	San Francisco	CA-SF	Jan011980	Jun301980
CA	San Mateo	CA-SM	Jan011980	Jun301980
CA	Mountain View	CA-MV	Jul011980	Dec311980

Version 3

Input	Input	Output	RowStartDate	RowEndDate
State	County	Code		
CA	San Francisco	CA-SF	Jan011980	Jun301980
CA	San Mateo	CA-SM	Jan011980	Jun301980
CA	Mountain View	CA-MV	Jul011980	Jan311980
CA	San Carlos	CA-SC	Jul011980	Dec311980

Color Yellow - represents the rows that are shared across versions.

- 開発者は、コード「CA-SF」を含む行を削除する必要があります。
- 開発者がバージョン3でその行を削除した場合、どのような結果になりますか？
- A. この行はすべてのバージョンで削除されます
 - B. この行はバージョン3とバージョン1で削除されています。
 - C. この行はバージョン2と3では削除されますが、バージョン1では残ります。
 - D. この行はバージョン3でのみ削除されます。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 41

開発者は、親FlexCardのすべてのレコードをDatable内に含む子FlexCardを作成する必要があるという要件を持っています。開発者は、親FlexCardのノードをどのように構成すればよいのでしょうか？

- A. {レコード{0}}
- B. 【レコード】
- C. {パラメータ、レコード}
- D. {録音済み}

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

親FlexCardのNodeフィールドには、親FlexCardデータソースによって取得されたすべてのレコードの配列である{Records}を設定する必要があります。これにより、子FlexCardはレコードにアクセスし、DataTableに表示できるようになります。

最新問題: 42

OmniScriptは、Assetobjectに保存されているデバイスの詳細情報を取得し、その後、外部システムを呼び出して、REST APIを介してデバイスにトラブルシューティングコマンドを送信する必要があります。

開発者は、この機能を設定するために、どの2つのOmniScript要素を使用すべきでしょうか？

- A. DataRaptor抽出アクション
- B. REST APIアクション
- C. ナビゲーションアクション
- D. SOQLアクション
- E. HTTPアクション

Answer: A,E (メッセージを残す)

説明

OmniScriptアクション要素のページによると、DataRaptor抽出アクションは『つまたは複数のSalesforceレコードからデータを取得する』ために使用でき、HTTPアクションは『Webアプリケーションプログラミングインターフェース (API) を介してデータを取得、保存、または削除する』ために使用できます。

最新問題: 43

統合手順では、開発者は配列の各要素に対して複数ステップの計算を実行する必要があります。

ベストプラクティスに基づくと、推奨される2つの方法は何ですか？

2つの回答を選択してください

- A. リストアクションを使用して配列の要素を結合します。
- B. ループブロック内で値設定要素を使用します。
- C. 計算アクションを使用して計算プロシージャを呼び出します。
- D. マトリックスアクションを使用して計算マトリックスを呼び出します。

Answer: C,D (メッセージを残す)

最新問題: 44

開発者は、現在の天気をOmniScriptカードレイアウトに送信するDataRaptor変換を作成する必要があります。期待される出力JSONとして有効なサンプルは次のうちどれですか？

(
"Current:TempF": 53.1,
"Current:city:state": "Baltimore, MD",
"Current:TempR": 14.6
)

A.)

B.  `{
 "Current": {
 "TempF": 53.1,
 "CityState": "Baltimore, MD",
 "TempC": 14.6
 }
}`

C.  `<root>
 <Current>
 <TempF>53.1</TempF>
 <CityState>Baltimore, MD</CityState>
 <TempC>14.6</TempC>
 </Current>
</root>`

D.  `{
 "Current": {
 "TempF": 53.1,
 "CityState": "Baltimore, MD",
 "TempC": 14.6
 }
}`

Answer: D (メッセージを残す)

Transform External Data Unitによると、期待される出力JSONはDataRaptor Transformの出力パスと一致する必要があります。オプションDでは、出力パスはCurrent:CityStateであり、これは期待される出力JSONと一致します。その他のオプションでは、出力パスが異なり、期待される出力JSONと一致しません。
したがって、正解はDです。

最新問題: 45

OmniStudio開発者は、複雑で実行時間の長い統合プロシージャを、潜在的なガバナ制限を回避するために2つの別々のトランザクションに分割する必要があります。最初の統合プロシージャはデータ抽出を処理し、2番目の統合プロシージャは複雑なデータロードを処理します。2番目の統合プロシージャを非同期で実行し、トランザクションコンテキストを分離するための最も効果的な方法は何ですか？

- A. サブ統合プロシージャアクションを使用して、2番目の統合プロシージャを呼び出します。
- B. HTTPアクションを使用して2番目の統合手順を呼び出します。
- C. 2番目の統合プロシージャ呼び出しで Chainable プロパティを有効にし、サブ統合プロシージャアクションを介して呼び出します。
- D. Set Values要素を使用して2番目の統合手順を呼び出します。

Answer: C (メッセージを残す)

正しい設計は、2番目の統合プロシージャをサブ統合プロシージャとして呼び出し、チェーン実行を有効にすることです。チェーン可能な統合プロシージャは、Salesforce のガバナ制限を回避するために、長時間実行される処理を複数のトランザクションに分割するために使用されます。通常のサブ統合プロシージャアクションは再利用を促進しますが、チェーン構成がないと、ここで必要な個別のトランザクション動作を必ずしも作成しません。HTTP アクションは HTTP コールアウトを行うためのものであり、OmniStudio の内部トランザクションチェーンを呼び出す最もクリーンな方法ではありません。Set Values 要素はデータ JSON 値を変更するだけで、別の統合プロシージャを実行することはできません。要件で明示的に個別のトランザクションコンテキストとガバナ制限の防止が求められているため、サブ統合プロシージャ呼び出しによるチェーン実行が最善の解決策です。

最新問題: 46

カードデザイナーで設定され、スコープ内の任意のプロパティと `{{payload}}` 変数へのアクセスを可能にするコンテキスト変数はどれですか？

- A. ページパラメータ `{{params}}`
- B. オブジェクト `{{obj}}`
- C. セッション変数 `{{session}}`
- D. 属性 `{{attrs}}`

Answer: C ([メッセージを残す](#))

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (18330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 47

OmniStudio開発者は、ユーザーが請求先住所または配送先住所のいずれか一方のみを更新できるプロセスを構築しました。統合手順の入力には、updateBillingAddressフラグとupdateShippingAddressフラグが含まれています。少なくとも一方の住所が更新され、両方の更新が防止されるようにするには、開発者は統合手順の条件ロジックをどのように構成すればよいのでしょうか？

- A. Try-Catchブロックを使用して、同時更新エラーを処理します。
- B. 相互に排他的な条件プロパティを持つ2つの別々のグループ要素を使用します。
- C. OR条件を持つ単一のグループ要素を使用します。
- D. HTTPアクションを使用して外部検証サービスを呼び出します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

相互に排他的な条件を持つ2つの独立したグループ要素は、最も簡潔な宣言的制御を提供する。

一方のグループは、updateBillingAddress が true で updateShippingAddress が false の場合にのみ実行されるべきです。もう一方のグループは、updateShippingAddress が true で updateBillingAddress が false の場合にのみ実行されるべきです。これにより、アドレス更新パスが1つだけ実行されることが保証されます。単一の OR 条件では、どちらか一方または両方のフラグが true になる可能性があるため、同時更新を防ぐことはできません。Try-Catch ブロックはエラー発生後に反応しますが、ビジネスルールの分岐を表現する適切な方法ではありません。HTTP アクションを使用すると、不要な外部依存関係が追加されます。

統合手順のブロックとグループは、関連する手順を条件付きで実行するように設計されているため、相互に排他的なグループ条件が適切な構造です。

最新問題: 48

展示資料を参照してください。

Step1
Step

Step 1

Block1

Text1

Telephone1

Block2

Checkbox1

Block3

Multi-select1

Value A

Value B

OmniScript構造パネルに表示されている手順を正しく表すJSONコードはどれですか？

A.

```

{
  "Block1": {
    "Text1": "Text "
  },
  "Block2": {
    "Telephone1": "1234567890",
    "Checkbox1": false,
    "Block3": {
      "Multi - select1": "Value A;Value B "
    }
  }
}

```

B.

```

{
  "Step1": {
    "Block1": {
      "Text1": "Text",
      "Block2": {
        "Telephone1": "1234567890",
        "Checkbox1": false
      },
      "Block3": {
        "Multi-select1": "Value A;Value B"
      }
    }
  }
}

```

```

'Step1': {
  'Block1': {
    'Text1': 'Text',
    'Telephone1': '1234567890',
    'Block2': {
      'CheckBox1': false
    }
  },
  'Block3': {
    'Multi-select1': 'Value A;Value B'
  }
}

```

C.

```

'Step1': {
  'Block1': {
    'Text1': 'Text',
    'Telephone1': '1234567890'
  }
}

```

D.

Answer: C (メッセージを残す)

OmniScriptデータJSONページによると、OmniScript構造JSONは、OmniScriptで使用するデータ要素とそのプロパティを定義します。図は、Step、Block、Telephoneの3つの要素を持つOmniScript構造JSONを示しています。Step要素は空のオブジェクト、Block要素はTextとTelephoneの2つのプロパティを持つオブジェクト、Telephone要素は文字列です。したがって、表示されているOmniScript構造パネルのステップを正しく表すJSONコードはオプションCであり、その構造は次のようになります。

```

{
  "Step": {},
  "Block": {
    "Text": "Text",
    "Telephone": "1234567890"
  },
  "Telephone": "1234567890"
}

```

他の選択肢は、示されているOmniScriptの構造と一致しない異なる構造を持っています。したがって、正解はCです。

最新問題: 49

展示資料を参照してください。

Input Data	Output Data
ProductCode (Text) ▼	BasePrice (#)
Search column	Search column
ACC154	10.23
CAA876B	20.36
HRA320	12.99
HRA320B	13.99

計算マトリックスへの入力値はすべて正しく設定されています。

計算行列には以下の入力があります。

```
{
  "input": {
    "ProductCode": "HRA320"
  }
}
```

出力は何ですか？

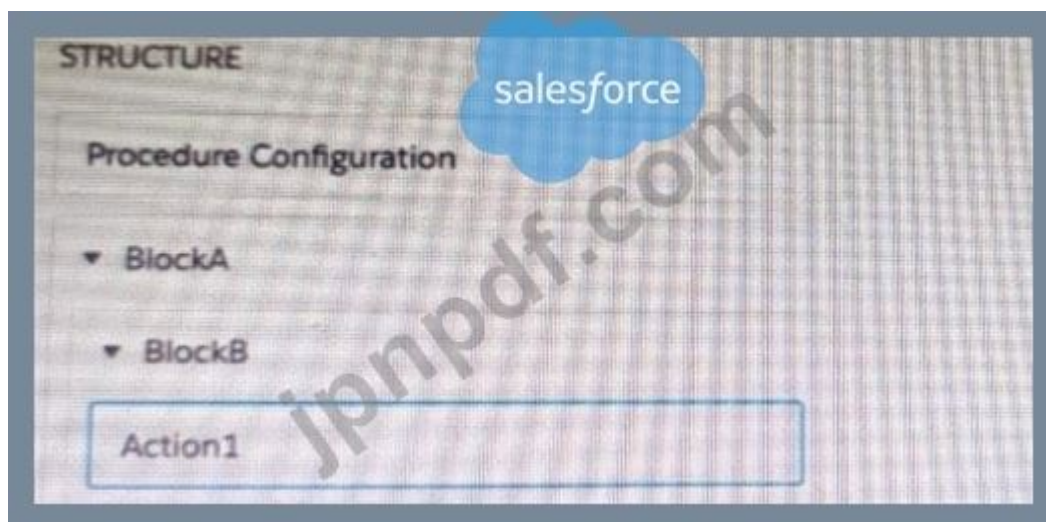
- A. なし
- B. 13.99
- C. 12.99、13.99
- D. 12.99

Answer: B ([メッセージを残す](#))

計算マトリックスの概要ページによると、計算マトリックスとは「入力を受け取り、出力を返すルックアップテーブル」です。この場合、入力製品コード、出力は価格です。図は、それぞれ異なる製品コードと価格を持つ4行の計算マトリックスを示しています。入力製品コード :HRA3320で、これはマトリックスの2行目と一致します。したがって、出力は価格 :13.99となり、これは同じ行の値です。

最新問題: 50

以下の図を参照してください。この統合プロダクション構造において、Action1要素の出力をリモートアクションに送信するには、どのSend JSONパスが使用されますか？



- A. アクション1.ブロックB.ブロックA
- B. アクション1 :ブロックB。ブロックA
- C. ブロックA :ブロックB。アクション1
- D. ブロックB:ブロックB。アクション1

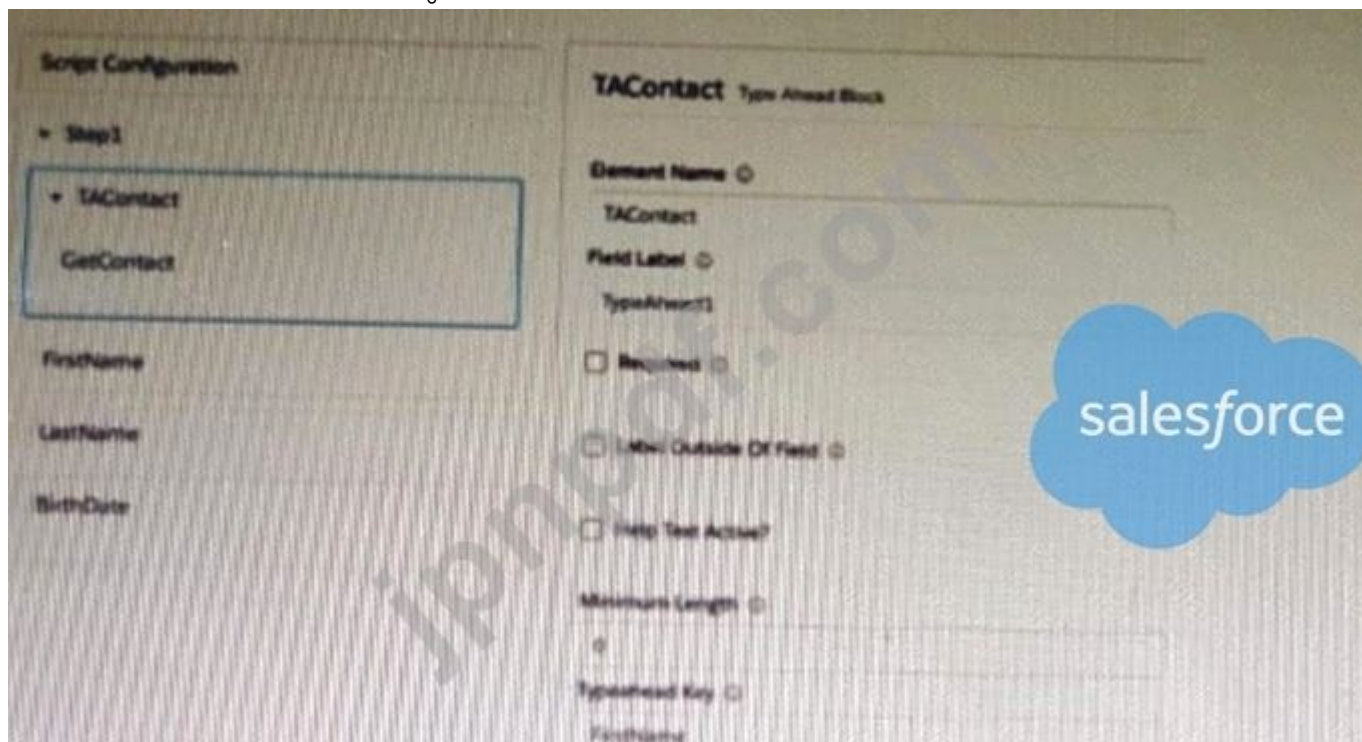
Answer: ([解答を表示する](#))

説明

JSON送信パスの正しい構文は「ActionName: BlockName」です。ここで、ActionNameはアクション要素の名前、BlockNameは出力データを含むブロック要素の名前です。その他のオプションは、コロンが欠落しているか、名前が間違っているかのいずれかです。

最新問題: 51

下記の図を参照してください。



取得したデータがフィールドに表示されない理由は何ですか？

- A. タイプアヘッドブロックのプロパティでルックアップモードが選択されています。
- B. 名、姓、生年月日はタイプアヘッドブロック内に配置されません。

C. typeHead キーの形式が正しくありません。

D. タイプアヘッドブロックのプロパティで 「データJSONを使用する」が選択されていません。

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

取得したデータをフィールドに表示するには、タイプアヘッドブロックのプロパティで 「Use Data JSON」プロパティを選択する必要があります。

「Lookup Mode」プロパティは、実行する検索の種類を指定するために使用します。FirstName、LastName、およびBirthDateフィールドは、タイプアヘッドブロックの内側または外側に配置できます。typeHeadキーは正しい形式です。

最新問題: 52

貴社は、コミュニティページでOmniScriptを使用して新規顧客からの申し込みを受け付けています。最初のステップで顧客が連絡先情報を入力する際、メールアドレス欄は必須ではありません。最後のステップで、顧客はメールでの連絡を希望する旨を示しますが、最初のステップではその欄を空欄にしていました。

どの要素を使えば、顧客を最初のステップに戻し、メールアドレスの入力欄を必須項目に変更できますか？

A. エラー設定

B. 値を設定する

C. ルックアップ

D. メールアクション

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 53

開発者は、外部サービスに渡すデータを取得するために、DataRaptor Extractを作成します。外部サービスは、フィールド値が整数型であることを期待していますが、DataRaptorはそれを文字列として送信しています。

開発者はこの問題を解決するためにどのような対策を講じることができますか？

A. DataRaptorの出力タブで、そのフィールドの出力データ型を整数に設定します。

B. DataRaptorの出力タブで、フィールドにデフォルト値として0を入力します。

C. DataRaptorの抽出タブで、入力データ型フィールドを整数に設定します。

D. DataRaptor の [数式] タブで、TOINTEGER 関数を使用して数式を定義し、その数式を出力として使用します。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

DataRaptorの 「数式」タブでは、開発者は関数と演算子を使用して数式を定義し、データを操作できます。TOINTEGER関数は、文字列値を整数値に変換します。開発者はこの関数を使用してフィールド値を整数として出力し、その数式を出力として使用できます。

最新問題: 54

OmniScriptで連絡先の電話番号が変更されました。Salesforceの連絡先レコードを更新するために、OmniStudio開発者はどのような設定を行う必要がありますか？

A. レコードID、選択されたアップサートキー、および新しい電話番号を含むデータマッパー抽出。

B. 新しい電話番号を古い電話番号フィールドにマッピングするデータマッパー変換

C. アップサートキーが選択された以前の電話番号と新しい電話番号を含むデータマッパー変換

D. RecordId、選択されたアップサートキー、および新しい電話番号を含むデータマッパーロード

Answer: D ([メッセージを残す](#))

OmniScript から Salesforce データを更新するには書き込み操作が必要なので、適切なツールはデータ マッパー ロードです。データ マッパー エクストラクトは Salesforce からデータを読み取りますが、連絡先レコードを更新することはできません。データ マッパー トランスフォームはフォーマット間でデータを再構成するだけで、Salesforce データベースの更新は実行しません。データ マッパー ロードには、Salesforce が正しいレコードを更新できるように、連絡先識別子と新しい電話番号の値を含める必要があります。アップサート動作が必要な場合は、レコードが既に存在するかどうかを判断するために使用されるキーを適切なフィールド マッピングで識別する必要があります。この質問は、OmniScript から連絡先の電話番号を変更することについて具体的に尋ねているため、適切な構成は、レコード ID/キーと更新された電話番号の値を含むデータ マッパー ロードです。

最新問題: 55

フライアウトアクションに含めることができる項目を2つ選択してください。

- A. OSアクション
- B. DataRaptor Loadへのリンク
- C. またもや飛び立つ
- D. 統合手順へのリンク

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 56

開発者は、複数ステップからなる入力フォームを作成する必要があります。各ステップでは、ユーザーがいつでも入力をキャンセルできるようにする必要があります。開発者は、フォームの作成にLWC OmniScriptを使用しています。

開発者は、LWC OmniScript Designerを使用して、すべてのステップのキャンセル機能をどのように実装すべきでしょうか？

- A. 設定タブのキャンセルオプションにある 「キャンセルを有効にする」チェックボックスをオンにします。
- B. 各ステップ内にナビゲーションアクションを追加し、コンポーネント名を 「キャンセル」に設定します。
- C. 各ステップの外側にナビゲーションアクションを追加し、要素名を 「キャンセル」に設定します。
- D. 各ステップ内にナビゲーションアクションを追加し、要素名を 「キャンセル」に設定します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 57

開発者は、複数ステップからなる入力フォームを作成する必要があります。各ステップでは、ユーザーがいつでも入力をキャンセルできるようにする必要があります。開発者は、フォームの作成にLWC OmniScriptを使用しています。

開発者は、LWC OmniScript Designerを使用して、すべてのステップのキャンセル機能をどのように実装すべきでしょうか？

- A. 設定タブのキャンセルオプションにある 「キャンセルを有効にする」チェックボックスをオンにします。
- B. 各ステップ内にナビゲーションアクションを追加し、コンポーネント名を 「キャンセル」に設定します。
- C. 各ステップの外側にナビゲーションアクションを追加し、要素名を 「キャンセル」に設定します。
- D. 各ステップ内にナビゲーションアクションを追加し、要素名を 「キャンセル」に設定します。

Answer: ([解答を表示する](#))

設定タブのキャンセルオプションにある 「キャンセルを有効にする」チェックボックスをオンにすると、開発者はOmniScriptのすべてのステップでキャンセル機能を有効にできます。ユーザーは、OmniScriptの右上隅にあるキャンセルボタンをクリックすることで、いつでもOmniScriptをキャンセルできます。各ステップ内にナビゲーションアクションを追加する必要はなく、OmniScriptのデザインが煩雑になります。コンポーネント名または要素名を 「キャンセル」に設定しても、キャンセル機能の有効化には影響しません。

最新問題: 58

開発者は、顧客データと、請求情報の更新や顧客アカウントの連絡先の変更などのアクションを表示するための新しいFlexCardを作成します。このFlexCardには10個のフィールドと5つのアクションが含まれています。

テスト中、いくつかのフィールドには正しいデータが表示されますが、1つのフィールドにはラベルのみが表示されます。

何が原因でしょうか？

- A. カードに許容される最大フィールド数を超えています。
- B. Salesforceレコードのフィールドはnull 0です。
- C. データソース入力マップで{recordId}のスペルが間違っています。
- D. テストパラメータが設定されていません。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

FlexCard Designerの概要ページによると、フィールドにラベルのみが表示されるもう1つの原因として、Salesforceレコード上でそのフィールドがnullである」ことが挙げられます。

最新問題: 59

DataRaptor Turbo Extractは、標準のDataRaptor Extractに比べてどのような2つの利点がありますか？

2つの回答を選択してください

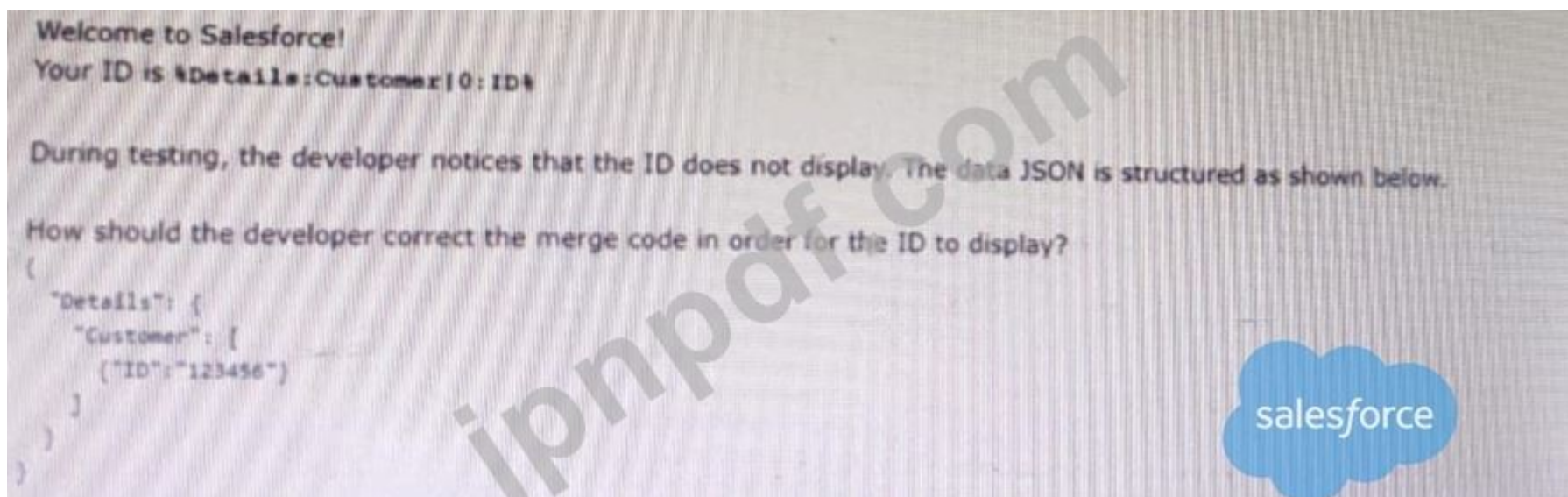
- A. PDFおよびDocuSign形式でデータを入力します
- B. 設定が簡単です
- C. 実行時のパフォーマンスが向上します
- D. 複雑なフィールドマッピングをサポートします

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

DataRaptor Turbo Extractは、DataRaptor Extractの簡略版であり、出力データの構造を変更することなく、単一のオブジェクトからデータを取得できます。抽出ステップやJSONパスを定義する必要がないため、設定が容易です。また、カスタムクエリエンジンではなくネイティブクエリエンジンを使用するため、実行時のパフォーマンスも向上します。

最新問題: 60

開発者が、顧客にトレイル組織をプロビジョニングするOmniScriptを作成しています。OmniScript内の以下のテキストブロックは、マージコードを使用して新しいトレイル組織のIDを表示します。



A. 宛先 %%s詳細: 顧客|0ID%%

B. 宛先 %s詳細: 顧客|0ID\$

C. 宛先 %詳細: 顧客|1ID%

D. %詳細: 顧客|nID%

Answer: C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 61

開発者はFlexCardのフィールドラベルをいくつか変更する必要があります。このFlexCardは現在本番環境にデプロイされています。開発者は、FlexCardをクローンするのではなく、バージョン管理を行うのが最善策だと考えています。

開発者がこのような決断を下すに至った要因はどれでしょうか？

A. 新しいバージョンのFlexCardは新しいコンソールで使用され、現在のバージョンのFlexCardは変更されません。

B. 別のチームメンバーが、FlexCardの現行バージョン向けに新しいアクション、フィールド、およびスタイルを開発しています。

C. 新バージョンと現行バージョンが同じターゲット上に一緒に表示されます。

D. FlexCard のすべてのインスタンスは変更内容に合わせて更新する必要があります。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

FlexCard のバージョン管理により、開発者は既存の FlexCard インスタンスに影響を与えることなく FlexCard に変更を加えることができます。開発者は、FlexCard のすべてのインスタンスを新しいバージョンで更新するか、現状のままにするかを選択できます。これは、変更が軽微で FlexCard の機能やレイアウトに影響しない場合に便利です。FlexCard をクローンすると、新しい名前と ID を持つ FlexCard のコピーが作成されます。開発者は、元の FlexCard に影響を与えることなく、クローンされた FlexCard に変更を加えることができます。これは、変更が重大で、FlexCard1 の構成やデザインを変更する必要がある場合に便利です。この場合、FlexCard のすべてのインスタンスをその変更で更新する必要があるため、バージョン管理が最善の策です。

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (18330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 62

統合手順では、HTTPアクションを使用してREST API呼び出しを行います。REST APIからの応答は、別の外部Webサービスへの入力として送信する前に、特定のXML構造に変換する必要があります。

OmniStudioの開発者は、この要件を満たすために統合手順をどのように構成すべきでしょうか？

- A. XMLStreamReader クラスを呼び出すリモート アクションを使用します。
- B. データマッパー変換を使用してJSONをXMLに変換します。
- C. データマッパー抽出を使用し、出力JSONパスのXMLチェックボックスをオンにします。
- D. XMLStreamWriter クラスを呼び出すリモート アクションを使用します。

Answer: B (メッセージを残す)

正しい宣言型設計は、HTTPアクションの後にデータマッパー変換を使用することです。HTTPアクションはREST呼び出しを実行し、応答を統合プロセスに返します。その応答をJSONから必要なXML構造に変換する必要がある場合は、変換レイヤーとしてデータマッパー変換を使用する必要があります。変換は、Apexコードを記述することなく、入力パスをさまざまな出力構造と形式にマッピングするように構築されているためです。XMLStreamReaderはXMLを読み取るためのものであり、JSONからターゲットXMLペイロードを構築するためのものではありません。XMLStreamWriterはカスタムApexで使用できますが、OmniStudioネイティブのソリューションでは不要なコードを回避できます。データマッパー抽出はSalesforceデータを読み取るため、HTTPレスポンスの再構築には適していません。

最新問題: 63

開発者が新しいコミュニティページ用にFlexCardを作成しています。このFlexCardには、ケース情報と、ケースをクローズしたり更新したりするためのアクションが表示されます。また、コミュニティのテーマを使用してスタイルが適用されます。

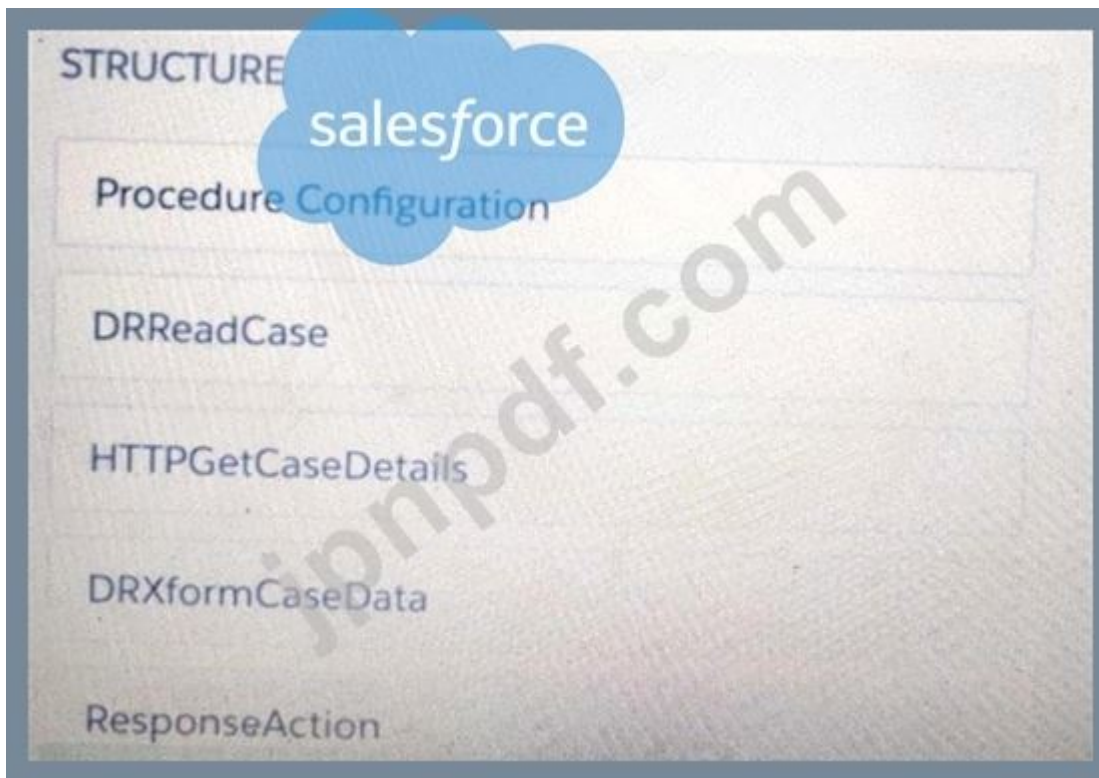
開発者は、FlexCardをコミュニティに展開するためにどのような設定を行う必要がありますか？

- A. カード設定の開発者プロパティを「コミュニティ」に設定します
- B. 公開オプションのターゲットプロパティを「コミュニティページ」に設定します。
- C. FlexCardのAPI名をFlexCard Playerコンポーネントに追加します。
- D. カスタムコンポーネントでコンポーネントの表示設定を行います。

Answer: B (メッセージを残す)

最新問題: 64

以下の図を参照してください。この統合手順構造において、HTTPアクションの出力からDataRaptor変換アクションにCaseDataノードを渡すために必要なマージコードは何ですか？



- A. %HTTPGetDetails:CaseData%
- B. %DRXformCaseData: CaseData%
- C. {{ HTTPGetCaseDetails:CaseData }}
- D. {{CaseData}}

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

統合手順の出力からノードにアクセスするためのマージコード構文は次のとおりです。

{{ProcedureName:NodeName}}。この場合、ProcedureNameはHTTPGetCaseDetails、NodeNameはCaseDataです。%記号は単一値のマージコードに使用され、ノードのマージコードには使用されません。\$記号は変数に使用され、マージコードには使用されません。

最新問題: 65

開発者は、以下の情報を1つのFlexCardにまとめて表示する必要があります。

アカウント名、住所、電話番号、ウェブサイト

* 主要連絡先名、連絡先名、住所、電話番号、メールアドレス アカウント情報は常に表示される必要があります、連絡先情報はユーザーが必要とする場合にのみ表示される必要があります。

開発者は、カードに連絡先情報を表示するためにどのような方法を用いるべきでしょうか？

- A. 条件付きFlexCardステートを使用する
- B. ブロック要素に「collapsible」クラスを設定します。
- C. ブロック要素にcollapsibleプロパティを設定します
- D. Datatable要素を使用する

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 66

これらのチェックボックスのうち、DataRaptor Loadで重複レコードが作成されるのを防ぐのに役立つのはどれですか？

- A. アップサートに必要です
- B. アップサートキー
- C. 無効
- D. ルックアップ

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 67

OmniScriptで使用するデータマ PDFを事前に入力するOmniStudioツールは何ですか？

- A. SOQLクエリ
- B. DataRaptorのロード
- C. DataRaptorの抽出データ
- D. DataRaptor 変換

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

DataRaptor Transformの概要ページによると、DataRaptor Transformは OmniScriptsで使用するPDFにデータを事前入力する」ために使用できるとのことです。

最新問題: 68

開発者がOmniScriptを作成中で、Salesforceレコード内の単一のフィールドからデータを取得する必要があります。

これはどのOmniScript要素で実現できますか？

- A. ルックアップ
- B. HTTPアクション
- C. 選択
- D. DataRaptor ポストアクション

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 69

開発者は、親FlexCardのすべてのレコードをデータテーブルに格納した子FlexCardを作成する必要がある。

- A. {レコード[0]}
- B. 【レコード】
- C. {パラメータ記録}
- D. {recordId}

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

親FlexCardのすべてのレコードを子FlexCardに渡すための正しい構文は{Records}です。これはレコードの配列を表します。他のオプションは、無効な構文を使用しているか、レコードの配列ではなく単一のレコードを参照しているため、正しくありません。

最新問題: 70

展示資料を参照してください。

DRGetAccountDetails アクションから得られる JSON のうち、表示されている OmniScript 構造で 6 つの値をすべて正しく表示するには、どのような JSON を使用すればよいでしょうか？ BlkContacts は繰り返しブロックです。

The screenshot shows a Salesforce OmniScript interface. At the top, there's a header bar with 'DRGetAccountDetails' and 'DataRaptor Extract Action'. Below it, a sub-header 'StepAccount' is visible. The main content area is titled 'Account & Contact Information'. It contains several input fields: 'Account Name', 'Account Phone', and a 'Contacts' section which is a repeating block. The 'Contacts' section has two sub-fields: 'Contact Name' and 'Contact Phone'. There is an 'Add' button next to the 'Contacts' section. At the bottom right of the form, there is a 'Next' button. A large blue cloud watermark with the word 'salesforce' is overlaid on the bottom half of the form.

A)

```
{
  "Contacts": [
    {
      "ContactPhone": "(212) 169-1475",
      "ContactName": "Edward Stanos"
    },
    {
      "ContactPhone": "(212) 169-8979",
      "ContactName": "Leanne Tonlin"
    }
  ],
  "AccountPhone": "221546450",
  "AccountName": "Acme"
}
```

B)

```
{
  "ContactPhone": "(212) 169-1475",
  "ContactName": "Edward Stanos",
  "ContactPhone": "(212) 169-8979",
  "ContactName": "Leanne Tonlin",
  "AccountPhone": "221546450",
  "AccountName": "Acme"
}
```

C)

```
{
  "BlkContacts": [{
    "ContactPhone": "(212) 169-1475",
    "ContactName": "Edward Stamos"
  }, {
    "ContactPhone": "(212) 189-8979",
    "ContactName": "Leanne Tcollin"
  }],
  "AccountPhone": "2221546458",
  "AccountName": "Acme"
}
```

D)

```
{
  "BlkContacts": [{
    "Phone": "(212) 169-1475",
    "Name": "Edward Stamos"
  }, {
    "Phone": "(212) 189-8979",
    "Name": "Leanne Tcollin"
  }],
  "AccountPhone": "2221546458",
  "AccountName": "Acme"
}
```

- A. オプションC
- B. オプションA
- C. オプションB
- D. 選択肢D

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 71

AccountNameを必要とするFlexCardのField要素のデータにアクセスするにはどうすればよいでしょうか？

- A. アカウント名
- B. {アカウント名}
- C. レコード
- D. {レコード}

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 72

開発者は、外部データソースから受信したデータを分析します。データはJSON構造において2階層下にネストされています。開発者はこのデータを簡素化するために、OmniStudioのどのツールを使用できますか？

- A. ガイド付きワークフロー
- B. DataRaptor 変換
- C. HTTPアクション要素
- D. 統合手順

Answer: B ([メッセージを残す](#))

DataRaptor Transform を使用すると、ネストされたデータをフラットな構造に変換することで簡素化できます。開発者は JSON パスを使用して入力データを出力データにマッピングし、出力構造を定義できます。

最新問題: 73

下記の図を参照してください。



この統合手順構造において、Action1要素の出力をリモートアクションに送信するには、どのSend JSONパスを使用すべきでしょうか？

- A. ブロックA.ブロックB.アクション1
- B. ブロックA:ブロックB:アクション1
- C. アクション1:ブロックB:ブロックA
- D. アクション1.ブロックB.ブロックA

Answer: A ([メッセージを残す](#))

OmniStudioの統合手順では、ネストされたブロック内の要素の出力を参照する場合（たとえば、リモートアクションや別のステップで使用する場合）、ブロック構造の階層を反映したドット表記を使用する必要があります。

展示内容：

- * Action1 は以下の中にネストされています：
- * BlockB は、以下の内部にネストされています。
- * ブロックA

したがって、Action1の結果にアクセスするための正しいSend JSONパスは次のとおりです。

コピー編集

ブロックA.ブロックB.アクション1

このフォーマットは、統合手順における標準出力参照構文に準拠しており、以下のパターンに従います。

PHPテンプレート

コピー編集

<ParentBlock>.<ChildBlock>.<ActionElement>

誤った選択肢：

- * B. BlockA:BlockB:Action1 - ドットの代わりにコロンを使用しています。これは、統合手順内の JSON パス解決において無効な構文です。
- * C. Action1:BlockB:BlockA - 順序が間違っており、区切り文字が無効です。
- * D. Action1.BlockB.BlockA - 順序が間違っています（パスが逆になっています）。

参照：

Salesforce OmniStudio 開発者ガイド # 統合手順要素 JSON パス設定 JSON パス送信のベストプラクティス # ネストされたブロックと要素参照

最新問題: 74

開発者は、LastNameとfirstNameを入力として連絡先レコードを挿入する既存のDataRaptorLoadを持っています。DataRaptorはプレビューでは期待どおりに動作します。

開発者は、DataRaptorをテストするための統合手順を作成し、その手順内のSetValues要素を使用して連絡先レコードの名と姓を設定しています。DataRaptorと統合手順は、以下の図に示すように設定されています。



開発者がプレビューで統合手順を実行すると、次のエラーメッセージが表示されます。

必須項目が欠落しています: [姓]、

開発者はこの問題にどのように対処すべきでしょうか？

- A. SetValuesContactDetails は、統合手順の DataRaptor ポストアクションの追加入力に追加する必要があります。
- B. 設定値のアクションキーには、DataRaptor Post Action要素名のパスを含める必要があります（例LoadContactDetails、lastname）。
- C. 統合手順におけるDataRaptorのポストアクションは、Set Valuesアクションの前に実行される必要があります。
- D. 有効なフィールド名は、DataRaptor の Domain オブジェクト フィールドに追加する必要があります。

Answer: A (メッセージを残す)

説明

統合手順アクションのページによると、Set ValuesアクションからDataRaptorアクションにデータを渡すには、Set Valuesアクション名をDataRaptorアクションの[追加入力]フィールドに追加します。」

最新問題: 75



```

"Step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Block2": {
      "Telephone1": "1234567890",
      "Checkbox1": false
    }
  },
  "Block3": {
    "Multi-select1": "Value A Value B"
  }
}

```

A.

```

"Step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Telephone1": "1234567890",
    "Block2": {
      "Checkbox1": false
    }
  },
  "Block3": {
    "Multi-select1": "Value A Value B"
  }
}

```

B.

Answer: ([解答を表示する](#))

正解はオプションBです。オプションBは、ヘッダー、本文、フッターを備えたFlexCardを示しています。ヘッダーにはFlexCardのタイトルとアイコンが含まれています。本文には、親FlexCardのレコードを表示するデータテーブル要素が含まれています。フッターには、OmniScriptを呼び出すナビゲーションアクションが含まれています。オプションAは、ヘッダーと本文のみでフッターのないFlexCardを示しているため、誤りです。

最新問題: 76

統合手順内のHTTPアクション要素でAPI URLを設定しています。

URL内のSetValuesという名前の要素からDateノードを渡すためのマージコードの構文は何ですか？

- A. %SetValues:Date%
- B. [SetValues' [日付]
- C. %Setvalues.Date%
- D. {{SetValues.Date} 計算機

Answer: A ([メッセージを残す](#))

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (183**30%OFF**問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 77
展示資料を参照してください。



開発者は、図に示すように、送信/応答変換を使用して統合手順要素を設定しました。
あるいは、開発者は追加入力で全く同じデータを送信するようにどのように設定できるでしょうか？開発者が「追加入力のみ送信」にチェックを入れたと仮定します。

A)

Key	Value
SecondaryAccount	{DRExtractAction:Account}

B)

Key	Value
DRExtractAction:Account	SecondaryAccount

C)

Key	Value
{DRExtractAction:Account}	SecondaryAccount

- A. オプションB
 - B. オプションA
 - C. オプションC
- Answer: C (メッセージを残す)

最新問題: 78
以下の質問のうち、DataRaptor抽出を作成する際に回答する必要がある質問はどれですか？ 2つ選択してください。)

- A. 必要なデータを含むsObjectはどれですか？
B. データが送信されるJSONノードにはどのような名前を付けるべきですか？
C. この DataRaptor を使用するカードはどれですか？ D どの OmniScript テンプレートが使用されますか？
Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 79

OmniScriptは、Assetオブジェクトに格納されているデバイスの詳細情報を取得し、その後、外部システムを呼び出して、REST APIを介してデバイスにトラブルシューティングコマンドを送信する必要があります。

開発者は、この機能を設定するために、どの2つのOmniScript要素を使用すべきでしょうか？

- A. REST APIアクション
B. ナビゲーションアクション
C. SOQLアクション
D. HTTPアクション
E. DataRaptor抽出アクション

Answer: D,E ([メッセージを残す](#))

最新問題: 80

OmniStudio 開発者がデータ マッパー変換を使用しています。ソース JSON には Phone_Number という名前の文字列フィールドがあります。ターゲット JSON では、このフィールドを Phone オブジェクトを含む ContactDetails という名前の配列にする必要があります。形式は次のとおりです: { "ContactDetails": [{ "Phone": " ... " }] }。どのマッピング手法が必要ですか？

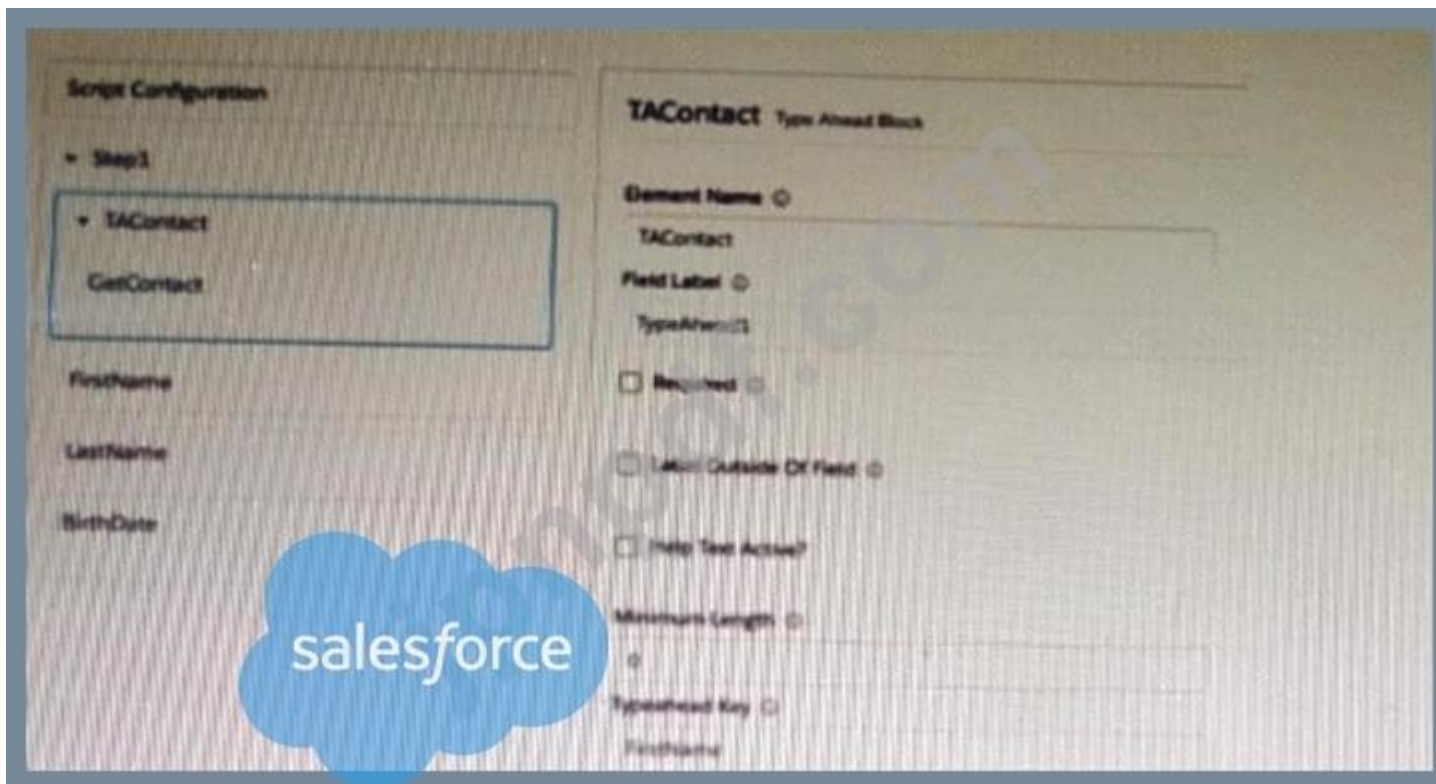
- A. Phone_Number から ContactDetails:Phone への直接マッピング
B. ソースをネストされたターゲットパスにマッピングし、データマッパーを使用して配列とオブジェクトノードを作成する。
C. 数式タブで中間配列を作成する
D. ソースをルートノードにマッピングする

Answer: B ([メッセージを残す](#))

データマッパー変換は、入力JSONをターゲットシステムで要求される出力JSON形式に再構築するために使用されます。ターゲットではオブジェクトのネストされた配列が必要となるため、開発者はソース値を正しいネストされたターゲットパスにマッピングして、データマッパーの出力構造がContactDetails配列とPhoneオブジェクトを作成するようにする必要があります。直接マッピングでは、必要な親配列と子オブジェクトの構造が記述されません。既存のソース値をネストされた出力構造に配置するためだけに数式を使用する必要はありません。数式は、値自体を計算または変換する必要がある場合に使用します。ルートノードにマッピングすると、必要なContactDetailsとPhoneの階層構造が失われます。正しい方法は、ネストされたターゲットパスのマッピングです。

最新問題: 81

下記の図を参照してください。



取得したデータがフィールドに表示されない理由は何ですか？

- A. タイプaheadブロックのプロパティでルックアップモードが選択されています。
- B. 名、姓、生年月日はタイプaheadブロック内に配置されません。
- C. typeHead キーの形式が正しくありません。
- D. タイプaheadブロックのプロパティで「データJSONを使用する」が選択されていません。

Answer: D (メッセージを残す)

取得したデータをフィールドに表示するには、タイプaheadブロックのプロパティで「Use Data JSON」プロパティを選択する必要があります。

「Lookup Mode」プロパティは、実行する検索の種類を指定するために使用します。FirstName、LastName、およびBirthDateフィールドは、タイプaheadブロックの内側または外側に配置できます。typeHeadキーは正しい形式です。

最新問題: 82

開発者が、FetchCart という名前のリモートアクションと ResponseCart という名前のレスポンスアクションという 2 つの要素を含む統合手順のトラブルシューティングを行っています。

プレビュー画面で、レスポンスアクションに送信されたデータを表示するJSONノードはどれですか？

- A. FetchCart
- B. 応答
- C. ResponseCartDebug
- D. レスポンスカート

Answer: D (メッセージを残す)

説明

プレビュー画面では、レスポンスアクションに送信されるデータを表示するJSONノードは、レスポンスアクション自体の名前です。この例では、ResponseCartです。その他のノードには、統合手順の入力データまたは出力データが表示されます。

最新問題: 83

展示資料を参照してください。

The screenshot shows the 'Step1 Step' editor interface. It contains three collapsible blocks:

- Block1**: Contains two text input fields labeled 'Text1' and 'Telephone1'.
- Block2**: Contains a checkbox labeled 'Checkbox1'.
- Block3**: Contains a multi-select dropdown labeled 'Multi-select1' with two options: 'Value A' and 'Value B'.

OmniScript構造パネルに表示されている手順を正しく表すJSONコードはどれですか？

A)

```
{
  "Block1": {
    "Text1": "Text "
  },
  "Block2": {
    "Telephone1": "1234567890 ",
    "Checkbox1": false,
    "Block3": {
      "Multi - select1": "Value A;Value B "
    }
  }
}
```

B)

```

"Step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Block2": {
      "Telephone1": "1234567890",
      "Checkbox1": false
    }
  },
  "Block3": {
    "Multi-select1": "Value A;Value B"
  }
}

```

salesforce

C)

```

"Step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Telephone1": "1234567890",
    "Block2": {
      "Checkbox1": false
    }
  },
  "Block3": {
    "Multi-select1": "Value A;Value B"
  }
}

```

salesforce

D)

```

"Step1": {
  "Block1": {
    "Text1": "Text",
    "Telephone1": "1234567890"
  }
}

```

A. オプションD

B. オプションA

C. オプションB

D. オプションC

Answer: D ([メッセージを残す](#))

FlexCardのアクションからOmniScriptを起動すると、OmniScriptは表示されますが、Salesforceのデータは入力されません。

この動作を引き起こす可能性のある2つのエラーはどれですか？

2つの回答を選択してください

2つの回答を選択してください

A. FlexCard のアクションの ID フィールドが空白です。

B. Data Raptor Extract の有効なバージョンはありません。

C. OmniScriptの非アクティブバージョンがあります

D. DataRaptorの抽出アクションにおいて、入力パラメータのフィルタ値のスペルが間違っています。

Answer: A,D ([メッセージを残す](#))

FlexCard のアクションの ID フィールドは、FlexCard データ ソースのどのフィールドをOmniScript のレコード ID として使用するかを指定します。このフィールドが空白の場合、OmniScript はレコード ID を受け取らず、Salesforce データを取得できません。DataRaptor 抽出アクションでは、入力パラメータのフィルター値によって、レコード ID に基づいてデータをフィルタリングする方法が決まります。この値のスペルが間違っている場合、DataRaptor 抽出はレコード ID を一致させることができず、データが返されません。

最新問題: 85

DataRaptor Extractがデータを取得できているかどうかをトラブルシューティングする際、開発者が最初に行うべき手順は何でしょうか？

A. DataRaptorにキー/値のペアを追加してテストします。

B. Lightning Console に移動してページを再読み込みし、テストしてください。

C. カードとレイアウトを非アクティブ化し、テストするカードのプレビュー タブに移動します。

D. OmniScript の PREVIEW タブに移動してテストします。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 86

OmniScriptは統合手順を使用してAPIからデータを表示しますが、データの一部が欠落しています。

どのような設定エラーが原因となる可能性がありますか？

2つの回答を選択してください

A. 統合手順アクションレスポンスJSONパスでは、欠落データがトリミングされています。

B. 欠落データの要素名が、統合手順応答の JSON ノードキーと一致しません。

C. 統合手順プレビューの入力パラメータが、OmniScript から送信された JSON と一致しません。

D. 統合手順アクションから送信されたJSONは、統合手順の元の入力と一致しません。

Answer: ([解答を表示する](#))

OmniScriptが統合手順から不完全なデータを受信した場合、通常はレスポンスJSONのパスマッピングまたは名前の不一致が原因です。

* A. 統合手順アクション応答 JSON パスで欠落データがトリミングされます - 応答 JSON パスが構造の一部のみを指している場合、ネストされた値または無関係な値は出力から除外されます。

* B. 欠落データの要素名が、統合手順応答の JSON ノードキーと一致しません。OmniScript は、データを UI 要素にバインドするために、一致するノード名を必要とします。キーが一致しない場合、そのフィールドは空白で表示されます。

誤った選択肢：

* C. プレビュー入力パラメータは、統合手順エディタでのテスト専用であり、実行時には影響しません。

* D. 統合手順アクションからの JSON が元の IP 入力と異なる場合でも、特定の値が欠落するとは限らず、障害や予期しないデータが発生します。

：

最新問題: 87

顧客は、LWC Omniscriptを2つ設定し、一方のOmniscriptをもう一方のOmniscriptに埋め込みます。アカウントは、親Omniscriptの「値の設定」要素で設定されます。

親Omniscriptで設定されたAccountIdは、埋め込みOmniscript内の別のSet Values要素ContextAccountIdに使用されます。埋め込みOmniscriptがアクティブ化されます。

親のOmniScriptフローをプレビューすると、親のOmniScriptではAccountが正しく設定されていることがわかります。しかし、埋め込まれたOmniScriptのContextAccountIdは、親のOmniScriptのAccountIdで設定されていません。埋め込まれたOmniScriptを個別にプレビューすると、ContextAccountIdが正しく設定されていることがわかります。

その理由は？下記の図を参照してください。



- A. 親OmniScriptと埋め込みOmniScriptの両方で、Set values要素の要素名が同じです。
- B. 開発者が親の OmniScript からデータを渡すためのナビゲーション要素を含めませんでした。
- C. 親の Set Values アクションの LWC PubSub Message フラグが設定されていません。
- D. 親の OmniScript のフラグ passDataJSON が正しく設定されていません。

Answer: ([解答を表示する](#))

親OmniScriptの「値の設定」アクションにあるLWC PubSubメッセージフラグを使用すると、親OmniScriptはカスタムイベントを使用して埋め込みOmniScriptにデータを送信できます。このフラグが設定されていない場合、データは埋め込みOmniScriptに渡されません。

最新問題: 88

Universal Containers社は、OmniScriptの下部にあるナビゲーションボタンのラベルを変更する必要があります。

具体的には、Universal Containers社は「次へ」ボタンの表示を「続行」に変更したいと考えています。

OmniStudioの開発者は、この変更をどこで行うべきでしょうか？

- A. OmniScript設定タブの要素名とラベルのマッピングで
- B. OmniScript 設定タブの LWC コンポーネントオーバーライドプロパティで
- C. 各ステップ要素の特性において

D. ナビゲートアクション要素のプロパティで

Answer: A ([メッセージを残す](#))

「次へ」などのナビゲーションボタンのラベルは、各ステップ要素を編集したり、ナビゲートアクションを作成したりするのではなく、OmniScript のセットアップレベルのラベルマッピング/カスタムラベル構成によって制御されます。「次へ」ボタンは OmniScript フレームワークのナビゲーションの一部であるため、スクリプト全体で変更するには、要素名とラベルをマッピングできるセットアップ構成で行う必要があります。ナビゲートアクションは、別のページまたはコンポーネントに移動するために使用され、フレームワークの「次へ」ボタンではありません。LWC コンポーネントオーバーライドは、コンポーネントのレンダリング動作をカスタム LWC に置き換えるためのものであり、単純なラベル変更には過剰で不適切です。Salesforceのドキュメントでは、OmniScriptの設定構成と、設定ラベル方式をサポートするOmniScriptプロパティのカスタムラベル参照について説明しています。

最新問題: 89

開発者がSalesforceオブジェクトからデータを取得するために使用できるオプションは、次のうちどれですか？ 2つ選択可)

2つの回答を選択してください

- A. データマッパー抽出アクション
- B. データマッパーポストアクション
- C. 入力要素の検索
- D. データマッパーロードアクション

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

Salesforceオブジェクトからデータを取得（読み取り）するには：

- * A. データマッパー抽出アクション - 正解。DataRaptor抽出は、入力パラメータまたはコンテキストに基づいてSalesforceからデータを取得するために特に使用されます。
- * C. ルックアップ入力要素 - 正解。これは、OmniScripts 内で入力データと照合してレコードを検索するために使用され、実質的には読み取り操作を実行します。

誤った選択肢：

- * B. DataRaptor Post は有効な DataRaptor タイプではありません。
- * D. DataRaptorのロードアクションは、データの取得ではなく、データの書き込み/更新に使用されます。

：

Salesforce OmniStudio ガイド # DataRaptor の型とルックアップ入力要素の使用方法

最新問題: 90

あなたは、OmniScriptで使われる統合手順用のDataRaptorロードを作成しています。ベストプラクティスに基づくと、入力JSONはどのように設定すべきでしょうか？

- A. DataRaptor Designerで入力JSONノードをノードごとに構築します。
- B. DataRaptorアクションデバッグノードから入力JSONをコピーします。
- C. OmniScript {Data} モーダルから入力 JSON をコピーします。
- D. エディタで入力JSONノードをノードごとに構築します。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 91

開発者は、現在の天気をOmniScriptカードレイアウトに送信するDataRaptor変換を作成する必要があります。期待される出力JSONとして有効なサンプルは次のうちどれですか？

A)

```
{
  "Current:TempF": 53.1,
  "Current:CityState": "Baltimore, MD",
  "Current:TempC": 14.6
}
```

B)

```
{
  "Current": {
    "TempF": 53.1,
    "CityState": "Baltimore, MD",
    "TempC": 14.6
  }
}
```

C)

```
<root>
  <Current>
    <TempF>53.1</TempF>
    <CityState>Baltimore, MD</CityState>
    <TempC>14.6</TempC>
  </Current>
</root>
```

D)

```
{
  "Current": {
    "TempF": 53.1,
    "CityState": "Baltimore, MD",
    "TempC": 14.6
  }
}
```

A. オプションC

B. オプションA

C. 選択肢D

D. オプションB

Answer: C (メッセージを残す)

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (18330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

開発者が新しいコミュニティページ用のFlexCardを作成しています。このFlexCardには、ケース情報と、ケースをクローズしたり更新したりするためのアクションが表示され、コミュニティのテーマを使用してスタイルが設定されます。

開発者は、FlexCardをコミュニティに展開するためにどのような設定を行う必要がありますか？

- A. FlexCardのAPI名をFlexCard Playerコンポーネントに追加します。
- B. 公開オプションのターゲットプロパティを CommunityPage」に設定します。
- C. カード構成のデプロイメントプロパティを コミュニティ」に設定します。
- D. カスタムコンポーネントでコンポーネントの表示設定を行います

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 93

OmniStudio開発者はOmniScriptを作成します。開発者は、スクリプト構成のシードデータJSONに以下のキー/値ペアを追加します。

シードデータJSON

顧客タイプ = 住宅

顧客価値 = 高い

実行時、このシードデータはデータJSON内でどのように構造化されますか？

- A. { "スクリプト設定": { "顧客タイプ": "住宅", "顧客価値": "高" } }
- B. { "シード": { "顧客価値": "高", "顧客タイプ": "住宅" } }

Answer: B ([メッセージを残す](#))

シードデータJSONは、静的な起動時値をOmniScriptデータJSONに挿入します。これらの値は スクリプト構成」という名前のノードの下には保存されません。これは、開発者がデザイナーでシードデータを構成する場所のみです。実行時には、シードされたキー/値ペアがシード構造の下でのOmniScriptデータJSONに配置されるため、正しい表現はオプションBです。これは、ユーザー操作が発生する前に、OmniScriptを非表示または事前入力された値で開始する必要がある場合に便利です。Salesforceのドキュメントでは、シードデータJSONプロパティは、初期ロード時にOmniScriptフィールドを事前入力したり、OmniScriptデータJSONに非表示ノードを追加したりするために使用されると説明されています。

最新問題: 94

FlexCardでカスタムアイコンを使用したい。

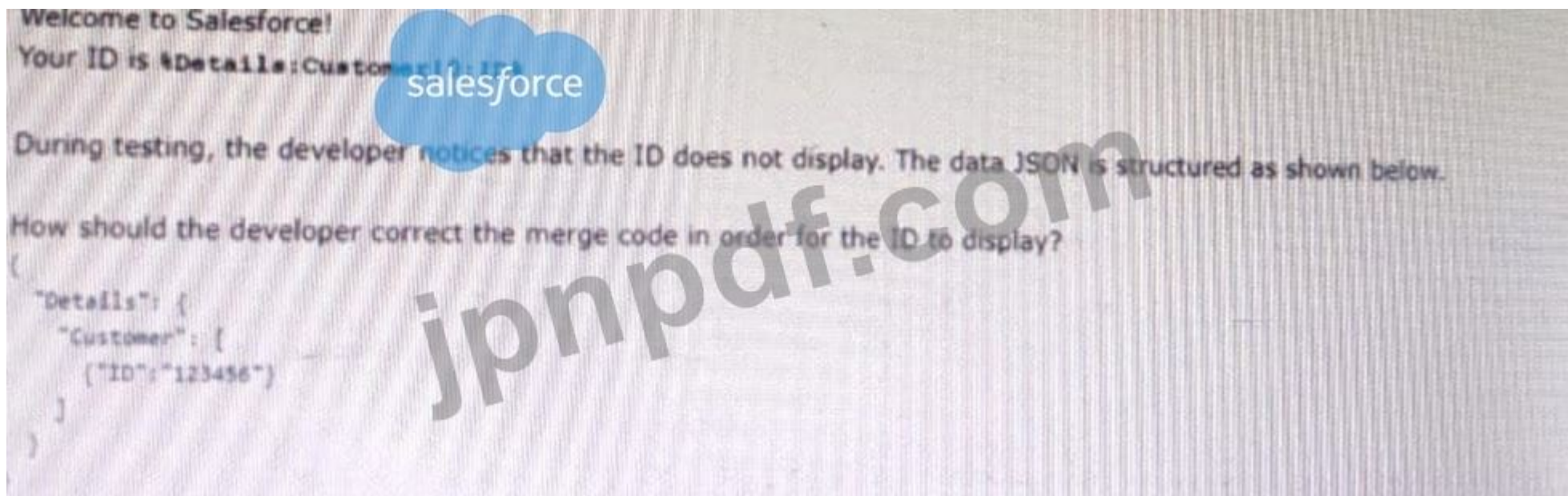
あなたならどうしますか？

- A. アイコンの種類としてSalesforce SVGを選択し、カスタムアイコンが見つかるまでスクロールしてください。
- B. アイコンの種類として カスタム」を選択し、 画像ソース」フィールドにアイコンのURLを入力します。
- C. アイコンの種類として カスタム」を選択し、ライブラリから目的のカスタムアイコンを検索してください。
- D. アイコンの種類としてSalesforce SVGを選択し、 カスタム」を検索してカスタムアイコンを見つけます。

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 95

開発者が、顧客にトレイル組織をプロビジョニングするOmniScriptを作成しています。OmniScript内の以下のテキストブロックは、マージコードを使用して新しいトレイル組織のIDを表示します。



- A. 宛先 %s詳細: 顧客|0ID\$
- B. 宛先 %詳細: 顧客|1ID%
- C. 宛先 %%s詳細: 顧客|0ID%%
- D. %詳細: 顧客|nID%

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

OmniScriptにおけるマージコードの正しい構文は %%sNodeName%% です。ここで、NodeName はデータソース内の JSON ノードの名前です。その他の構文は、s が欠落しているか、誤った記号を使用しているかのいずれかです。

最新問題: 96

開発者は、FlexCard 内の単一の Datatable に、アカウントのケース一覧を作成する必要があります。以下に示すような例です。

Origin	Type	Subject	Status	Created	CaseNumber	Priority
Web	Mechanical	Generator won't start	New	2020-07-22T00:22:42.000Z	00001028	High
Phone	Electrical	Component missing	Escalated	2020-07-22T00:21:41.000Z	00001027	High
Phone	Electrical	Starting generator after electrical failure	Escalated	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001000	High
Web	Other	Easy installation process	Closed	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001003	Low
Web	Mechanical	Shutting down of generator	Closed	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001017	Medium
Phone	Electrical	Cannot start generator after electrical failure	Closed	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001018	Medium

開発者は、FlexCardでこのように症例記録を表示するように設定するにはどうすればよいでしょうか？

- A. データテーブル要素でレコードループ機能を有効にする

- B. データテーブル要素の「繰り返しモード」プロパティを選択します。
- C. FlexCard設定タブで「レコードの繰り返し」機能を有効にする
- D. FlexCard設定タブでリピートレコード機能を無効にします

Answer: ([解答を表示する](#))

データ テーブル要素の繰り返しモード プロパティを使用すると、開発者は単一のデータ テーブルに複数のレコードを表示できます。FlexCard 設定タブのレコード繰り返し機能は、データ ソース内の各レコードに対して複数の FlexCard を表示するために使用されます。データ テーブル要素のレコードループ機能は、レコードのリストを反復処理し、各レコードに対してアクションを実行するために使用されます。アカウント ID フィールドの「すべての Null 入力に対してターゲットを上書き」チェックボックスは、入力値が null の場合に、ターゲット オブジェクト内の既存の値を null で上書きするために使用されます。

最新問題: 97

開発者が、顧客にトライアル組織をプロビジョニングするOmniScriptを作成しています。OmniScript内の以下のテキストブロックは、マージコードを使用して新しいトライアル組織のIDを表示します。

Salesforceへようこそ

あなたのIDは%Details: Customer10:ID%です。

テスト中に、開発者はIDが表示されないことに気づきました。データJSONの構造は以下のとおりです。

開発者は、IDが表示されるようにマージコードをどのように修正すべきでしょうか？



- A. 宛先 %%詳細:顧客|0: ID%%
- B. 宛先 %%詳細:顧客|n: ID%
- C. 宛先 %%詳細:顧客|1: ID%
- D. To\$Details:Customer|0:ID\$

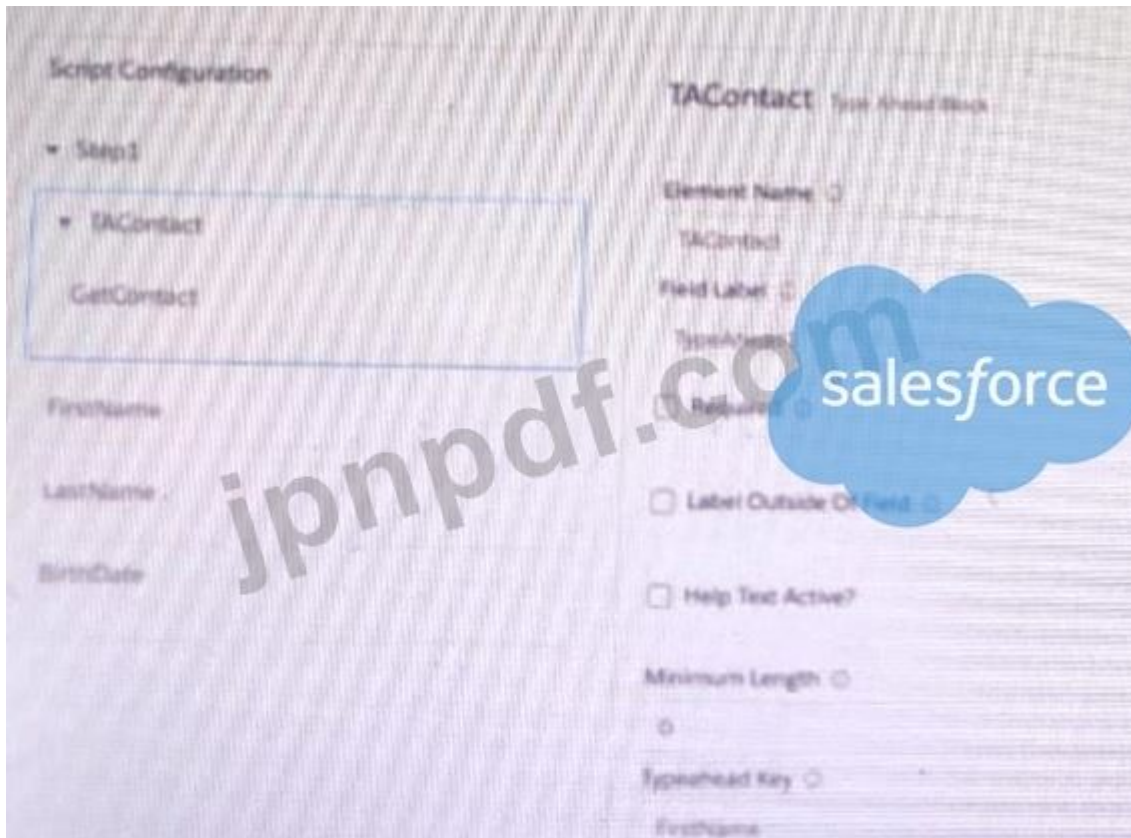
Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

配列要素にアクセスするためのマージコードの構文は、%%Details:Customer|1:ID%% です。ここで、1 は要素のインデックスです。インデックスは 0 ではなく 1 から始まるため、最初の要素は Customer|1 となります。% 記号は単一値のマージコードに使用され、配列のマージコードには使用されません。\$ 記号は変数に使用され、マージコードには使用されません。

最新問題: 98

展示資料を参照してください。



開発者は、タイプaheadブロックを使用して、連絡先の名、姓、生年月日を表示するOmniScriptを作成します。タイプaheadで使用されるDataRaptorはテスト済みで、正しいデータを取得します。

OmniScriptのプレビュー時に、開発者がタイプaheadに名前を入力し、リストから連絡先を選択します。しかし、FirstName、LastName、BirthDateの各テキストフィールドにデータが入力されません。

取得したデータがフィールドに表示されない理由は何ですか？

- A. 名、姓、生年月日はタイプaheadブロック内に配置されません。
- B. タイプaheadブロックのプロパティでルックアップモードが選択されていません。
- C. タイプaheadの書式が正しくありません
- D. タイプaheadブロックのプロパティで「データJSONを使用する」が選択されていません。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 99

開発者が、params.idを入力として使用するデータマッパーデータソースでFlexCardを設定します。開発者がFlexCardの「データの表示」をクリックすると、有効なデータが表示されます。しかし、開発者がレイアウトをプレビューすると、FlexCardが表示されません。

このエラーの原因は何でしょうか？

2つの回答を選択してください

- A. テストデータソース設定のRecordIdが間違ったレコードタイプ用です。
- B. レイアウトのテストデータソース設定のRecordIdに基づいてFlexCardのSalesforceレコードが存在しません。
- C. FlexCardのデータノードフィールドが空です。
- D. 属性がフィールドにデータを渡すように設定されていません。

Answer: B,C ([メッセージを残す](#))

このシナリオは、FlexCardのプレビュー動作とデータマッピングの問題に関連しています。

- * B. レイアウトのテストデータソース設定のRecordIdに基づいてFlexCardに対応するSalesforceレコードが存在しません。テストレコードが存在しない場合、プレビュー中にFlexCardにデータは表示されません。これはよくある設定ミスです。
 - * C. FlexCard のデータノードフィールドが空です - データノードフィールドは、期待されるデータが格納されている JSON ノードと一致するように正しく設定する必要があります。空または正しくない場合、FlexCard はデータを UI 要素にバインドしません。
- 誤った選択肢：
- * A. RecordId が異なるレコードタイプのものであっても、データ構造が一致していればレンダリングされます。カードが表示されない決定的な理由にはなりません。
 - * D. 属性はフィールド値を直接表示するために必須ではありません。属性はカード間またはコンテキストからデータを渡すために使用され、フィールドを直接レンダリングするためには使用されません。
- :

Salesforce OmniStudio # FlexCardデータソースの設定とトラブルシューティング

最新問題: 100

開発者は、LastNameとfirstNameを入力として連絡先レコードを挿入する既存のDataRaptorLoadを持っています。DataRaptorはプレビューでは期待どおりに動作します。

開発者は、DataRaptorをテストするための統合手順を作成し、その手順内のSetValues要素を使用して連絡先レコードの名と姓を設定しています。DataRaptorと統合手順は、以下の図に示すように設定されています。



開発者がプレビューで統合手順を実行すると、次のエラーメッセージが表示されます。

必須項目が欠落しています: [姓]、

開発者はこの問題にどのように対処すべきでしょうか？

- A. SetValuesContactDetails は、統合手順の DataRaptor ポストアクションの追加入力に追加する必要があります。
- B. 設定値のアクションキーには、DataRaptor Post Action要素名のパスを含める必要があります（例LoadContactDetails、lastname）。
- C. 統合手順におけるDataRaptorのポストアクションは、Set Valuesアクションの前に実行される必要があります。
- D. 有効なフィールド名は、DataRaptor の Domain オブジェクト フィールドに追加する必要があります。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

統合手順アクションのページによると、 Set ValuesアクションからDataRaptorアクションにデータを渡すには、Set Valuesアクション名をDataRaptorアクションの[追加入力]フィールドに追加します。」

最新問題: 101

開発者は、単一のオブジェクトからデータを取得するようにDataRaptorを設定する必要があります。出力データの構造を変更する必要はありません。ベストプラクティスに従うと、開発者はどのタイプのDataRaptorを使用すべきでしょうか？

- A. DataRaptor変換
- B. DataRaptor抽出
- C. DataRaptorのロード
- D. DataRaptor Turbo Extract

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

DataRaptor Turbo Extractは、DataRaptor Extractの簡略版であり、出力データの構造を変更することなく、単一のオブジェクトからデータを取得できます。開発者がデータを変換したりロードしたりする必要がないため、このシナリオに適しています。

最新問題: 102

開発者がOmniScriptで統合プロシージャアクションを設定しています。OmniScriptは統合プロシージャからのJSONレスポンスを必要としますが、ユーザーが処理を進めるためにレスポンスを待つ必要はありません。

開発者はどの機能を有効にすべきでしょうか？

- A. トースト完了
- B. 呼び出しモード 発射後処理
- C. 非ブロッキング呼び出しモード
- D. 将来的に使用する

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

最新問題: 103

開発者は、FlexCard 内の単一の Datatable に、アカウントのケース一覧を作成する必要があります。以下に示すような例です。

Veddy Flex Card AccountCases						
Design New Version Clone Activate Help						
Author company_org	Current Version 1	Status Inactive	Parent --	Is Child Card	Last Modified 8/14/2020, 1:28 PM	Theme Lightning
Desktop Add Test Params						
Origin	Type	Subject	Status	Created	CaseNumber	Priority
Web	Mechanical	Generator won't start	New	2020-07-22T00:22:42.000Z	00001028	High
Phone	Electrical	Component missing	Escalated	2020-07-22T00:21:41.000Z	00001027	High
Phone	Electrical	Starting generator after electrical failure	Escalated	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001000	High
Web	Other	Easy installation process	Closed	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001003	Low
Web	Mechanical	Shutting down of generator	Closed	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001017	Medium
Phone	Electrical	Cannot start generator after electrical failure	Closed	2020-02-27T22:28:20.000Z	00001018	Medium

開発者は、FlexCardでこのように症例記録を表示するように設定するにはどうすればよいでしょうか？

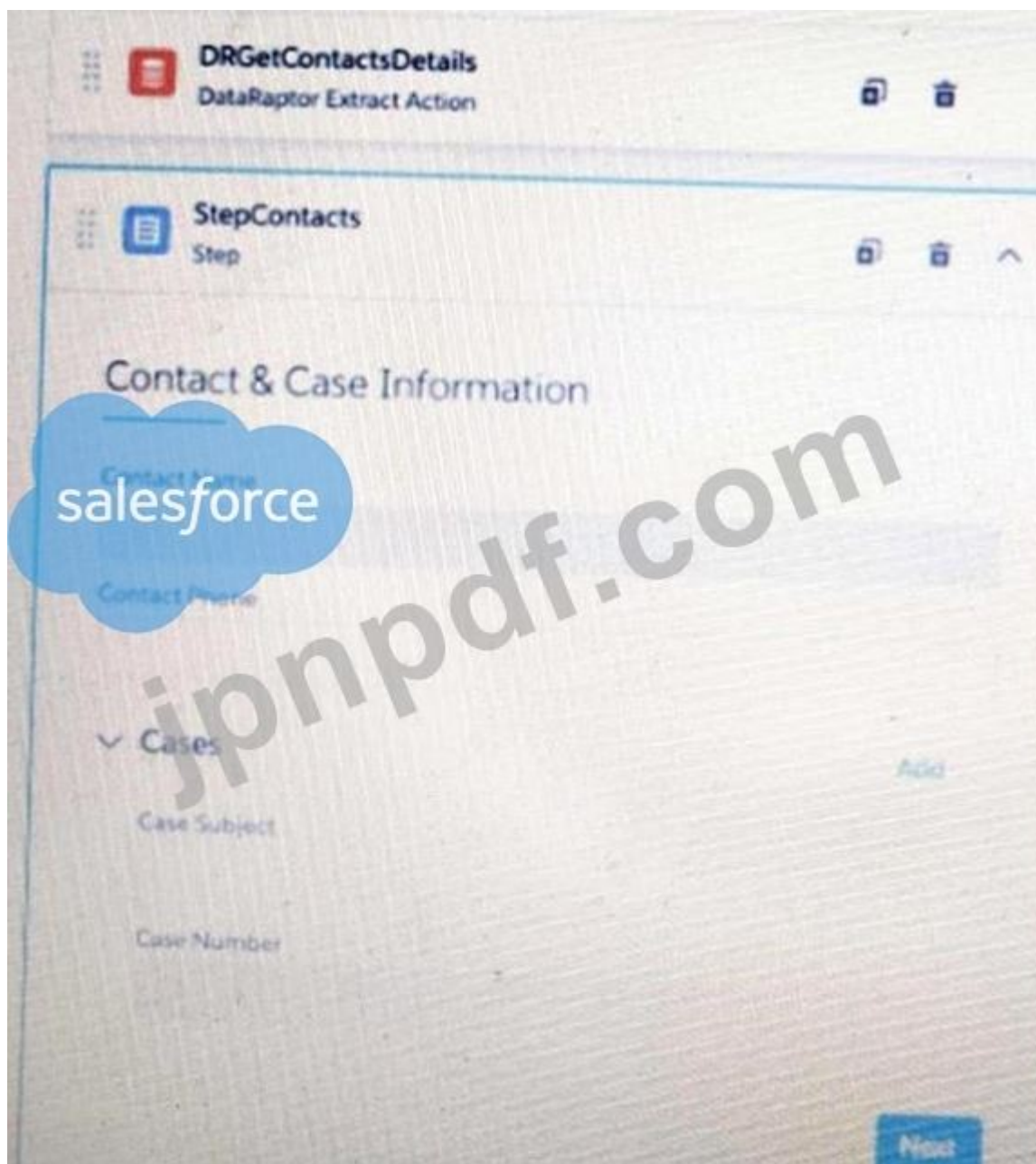
- A. データテーブル要素でレコードループ機能を有効にする
- B. データテーブル要素の「繰り返しモード」プロパティを選択します。
- C. FlexCard設定タブで「レコードの繰り返し」機能を有効にする
- D. FlexCard設定タブでリピートレコード機能を無効にします

Answer: B ([メッセージを残す](#))

データ テーブル要素の繰り返しモード プロパティを使用すると、開発者は単一のデータ テーブルに複数のレコードを表示できます。FlexCard 設定タブのレコード繰り返し機能は、データ ソース内の各レコードに対して複数の FlexCard を表示するために使用されます。データ テーブル要素のレコードループ機能は、レコードのリストを反復処理し、各レコードに対してアクションを実行するために使用されます。アカウント ID フィールドの すべての Null 入力に対してターゲットを上書き」チェックボックスは、入力値が null の場合に、ターゲット オブジェクト内の既存の値を null で上書きするために使用されます。

最新問題: 104

以下の図を参照してください。DRGetContactDetailsアクションからどのようなJSONを出力すれば、表示されている6つの値すべてが正しく表示されるでしょうか？BlkCasesは繰り返しブロックであり、要素名はラベル名とスペースなしで同じです。



A)



B)

```

{
  "CaseSubject": "Cannot track our order.",
  "CaseNumber": "00001004",
  "CaseSubject": "Billing status",
  "CaseNumber": "00001004",
  "ContactPhone": "(212) 489-8979",
  "ContactName": "Leanne Tomlin"
}

```

C)

```

{
  "Cases": [
    {
      "CaseSubject": "Cannot track our order.",
      "CaseNumber": "00001004"
    },
    {
      "CaseSubject": "Billing status",
      "CaseNumber": "00001004"
    }
  ],
  "ContactPhone": "(212) 489-8979",
  "ContactName": "Leanne Tomlin"
}

```

D)

```

{
  "Subject": "Cannot track our order.",
  "CaseNumber": "00001004",
  "Subject": "Billing status",
  "CaseNumber": "00001004",
  "ContactPhone": "(212) 489-8979",
  "ContactName": "Leanne Tomlin"
}

```

A. オプションC

B. オプションA

C. オプションB

D. オプションD

Answer: B ([メッセージを残す](#))

最新問題: 105

OmniScriptは統合手順を使用してAPIからデータを表示しますが、データの一部が欠落しています。どのようなエラーが原因と考えられますか？ 2つ選択してください。

A. 欠落データの要素名が、統合手順応答の JSON ノードキーと一致しません。

B. 統合手順プレビューの入力パラメータが、OmniScriptから送信されたJSONと一致しません。

C. 統合手順アクションレスポンスJSONパスで欠落データがトリミングされます。

D. 統合手順アクションから送信されたJSONは、統合手順の元の入力のいずれとも一致しません。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

最新問題: 106

OmniStudio開発者が、大量のデータを処理するプロセス向けに再利用可能な統合手順を設計しています。データは5分ごとに頻繁に変更されます。開発者はキャッシュを使用したいと考えていますが、データ変更後すぐにキャッシュが自動的に更新されるようにする必要があります。最も適切な戦略は何でしょうか？

- A. キャッシュ期間を300秒、つまり5分に設定してください。
- B. コンテキストキャッシュキーを一意的値に設定します。
- C. データの変更頻度が高すぎるため、キャッシュを無効にします。
- D. キャッシュ期間を非常に長い値（例24時間）に設定します。

Answer: A (メッセージを残す)

データが5分ごとに変更される場合、キャッシュの有効期間はその更新サイクルに近い値にする必要があります。キャッシュ期間を300秒に設定すると、統合プロセスのパフォーマンスが向上すると同時に、古いデータが露出する期間をソースデータの変更頻度とほぼ同じ間隔に制限できます。コンテキストキーはコンテキストによるキャッシュの分離を制御しますが、キャッシュされたデータの有効期限は定義しません。キャッシュを無効にすると、開発者がキャッシュを使用するという明示された要件を無視することになります。24時間などの非常に長い値は、基となるソースが変更されてからかなり時間が経ってからユーザーが古いデータを受け取る可能性があるため危険です。SalesforceのOmniStudioのキャッシュに関するガイダンスでは、統合プロセスは結果をキャッシュできること、および異なるデータが異なるタイミングで期限切れになる必要がある場合はキャッシュブロックが適切であることが説明されています。

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (18330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 107

開発者は、5つの状態要素を持つFlexCardを作成します。4つの状態には条件があります。FlexCardをテストするために、開発者はサンプルデータを使用してプレビューを実行します。このサンプルデータでは、2つの状態の条件が真になります。このシナリオでは、開発者はどの状態が表示されるかをどのように知るのでしょうか？

- A. FlexCardキャンバスの上部に最も近い、条件が真である最初の状態シーケンスが表示されます。
- B. FlexCardキャンバス内の順序に関係なく、真のネスト条件を持つ最初の状態が表示されます
- C. FlexCardキャンバスで最初にシーケンスされた状態が表示されます。
- D. FlexCardキャンバス内の順序に関係なく、真AND条件を持つ最初の状態が表示されます。

Answer: (解答を表示する)

説明

OmniStudio開発者ガイドによると、「複数の状態が真の条件を満たす場合、FlexCardキャンバスの上部に最も近い状態が表示されます。」したがって、正解はAです。

最新問題: 108

OmniStudioの開発者が、FlexCard内のテキスト要素とその直下に配置されたボタン要素の間隔を調整したいと考えています。要素間の間隔を制御するために主に使用されるプロパティのうち、開発者はテキスト要素のどのプロパティを変更すればよいのでしょうか？

- A. パッド（底部）

- B. レイアウト
- C. スペーサー
- D. マージン（下部）

Answer: D ([メッセージを残す](#))

マージンは要素の外側の間隔を制御するため、テキスト要素とその下のボタンの間にスペースを作成または縮小することが目的の場合は、マージンボトムが適切なプロパティです。パディングは選択した要素の境界内の内部間隔を制御します。これは、2つの別々の要素間のギャップを主に制御するのではなく、テキストを独自のボックス内に移動します。レイアウトは、直接的な垂直方向の間隔ではなく、構造的な配置と応答性を制御します。スペーサーは別のレイアウトオブジェクトとして使用できますが、テキスト要素自体のプロパティではありません。SalesforceのFlexCardスタイリングガイドンスでは、寸法、間隔、クラス、およびインラインスタイルを分離しており、要素の周囲の間隔に関するドキュメントでは、外部間隔にマージンコントロールを具体的に使用しています。

最新問題: 109

開発者がOmniScriptを作成しており、SalesforceとAWS注文管理システムに保存する必要がある。

どのOmniScript要素がこのデータをすべて保存できますか？

- A. DataRaptor ポストアクション
- B. HTTPアクション
- C. 統合手順アクション
- D. DataRaptor ロードアクション

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

統合手順アクションは、DataRaptorアクション、HTTPアクション、その他の統合手順アクションなど、複数の要素を含む統合手順を実行できます。これにより、SalesforceやAWS Order Managementなど、複数のシステムにデータを1つのOmniScript要素で保存することが可能になります。

最新問題: 110

統合手順では、開発者は配列の各要素に対して複数ステップの計算を実行する必要があります。

ベストプラクティスに基づくと、推奨される2つの方法は何ですか？

2つの回答を選択してください

- A. ListAction を使用して配列の要素を結合します。
- B. 計算アクションを使用して計算プロシージャを呼び出します。
- C. ループブロック内で値設定要素を使用します。
- D. マトリックスアクションを使用して計算マトリックスを呼び出します。

Answer: B,D ([メッセージを残す](#))

統合手順アクションのページによると、計算アクションは「入力データに対して計算を実行する計算手順を呼び出す」ために使用でき、マトリックスアクションは「入力データに対して計算を実行する計算マトリックスを呼び出す」ために使用できます。

最新問題: 111

展示資料を参照してください。



開発者は、図に示すように、SEND/RESPONSETRANSFORMATIONS を使用して統合手順要素を設定しました。
あるいは、開発者は追加入力で全く同じデータを送信するようにどのように設定できるでしょうか？開発者が「追加入力のみ送信」にチェックを入れたと仮定します。

- A.

Key	Value
SecondaryAccount	{DRExtractAction:Account}
- B.

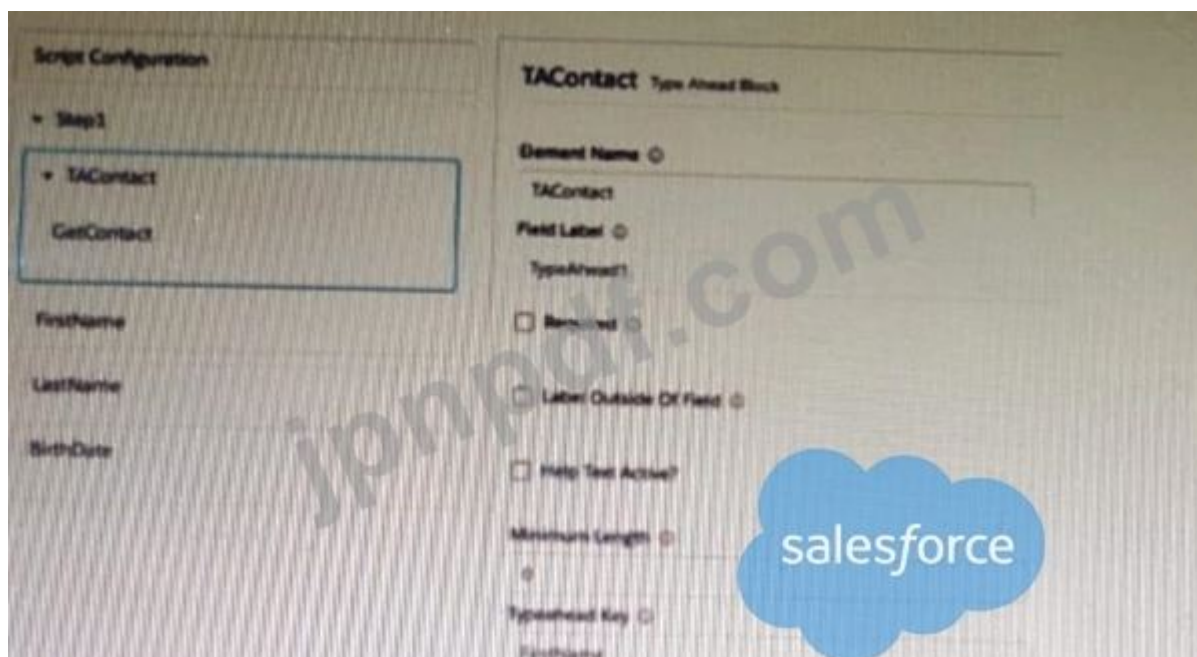
Key	Value
DRExtractAction:Account	SecondaryAccount
- C.

Key	Value
{DRExtractAction:Account}	SecondaryAccount

Answer: [\(解答を表示する\)](#)

説明
オプションCは、追加入力を入力データとまったく同じデータを送信するように構成する正しい方法です。追加入力には、入力データの各フィールドに対応するキー/値ペアが必要で、値は次のように設定する必要があります。
各フィールドに対して {{InputData.field}} を使用します。これにより、各フィールドの入力データの値が追加入力に渡されます。

最新問題: 112
下記の図を参照してください。



取得したデータがフィールドに表示されない理由は何ですか？

- A. タイプアヘッドブロックのプロパティで「データJSONを使用する」が選択されていません。
- B. typeHead キーの形式が正しくありません。
- C. タイプアヘッドブロックのプロパティでルックアップモードが選択されています。
- D. 名、姓、生年月日はタイプアヘッドブロック内に配置されません。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 113

開発者は、請求情報を更新するためのOmniScriptを作成します。社内で発生するさまざまな種類の顧客とのやり取りを分析した結果、開発者は、請求情報の更新をほとんどの顧客とのやり取りに含めるべきだと判断しました。

開発者は、OmniScriptを呼び出すアクションを設定するために何を使用すべきでしょうか？

- A. オムニスクリプトアクション
- B. カスタムアクション
- C. ライトニングアクション

Answer: A ([メッセージを残す](#))

OmniStudioのモジュール型スクリプト設計に関するベストプラクティスによると、親OmniScript内で別のOmniScriptを呼び出すには、OmniScriptアクションを使用するのが推奨される方法です。この方法により、特に（請求情報の更新など）多くのインタラクションで共通する機能がある場合に、再利用性とモジュール化が可能になります。

* A. OmniScriptアクション - これは、あるOmniScriptを別のOmniScriptに埋め込んだり起動したりするための、正しく標準的な方法です。開発者は、ロジックを重複させることなく、共通のスクリプトを再利用できます。

誤った選択肢：

* B. カスタムアクションにはカスタムApexまたはLWC開発が必要ですが、このユースケースでは不要です。

* C. Lightning Action は通常、OmniScript 自体ではなく、Lightning ページから OmniScript を呼び出すために使用されます。

：

OmniStudio開発者ガイド # OmniScriptアクション

最新問題: 114

開発者は連絡先データをJSON配列に変換する必要がある。



上記の入力JSONに基づいて、開発者が期待される出力JSONを実現するためにDATA Raptortransformを構成する2つの方法は何ですか？2つ選択してください。

- A. LIST(Contact) という数式を使用し、変換タブでその数式の出力を入力として追加します。
- B. 入力JSONパスをList(Contact)に設定し、出力JSONパスをContactに設定します。
- C. 入力JSONパスをContact、出力JSONパスをContact、出力データタイプをListに設定します。
- D. 入力JSONパスを 連絡先」、出力JSONパスを リスト（連絡先）に設定します。

Answer: A,C (メッセージを残す)

DataRaptor Transform を使用すると、JSON、XML、CSV など、ある形式のデータを別の形式に変換できます。開発者は、[Transform] タブで各フィールドの入力パスと出力パスを指定できます。また、[Formula] タブで数式を使用してデータを操作することもできます。連絡先データを JSON 配列に変換するには、開発者は次のいずれかの方法を使用できます。

LIST(Contact)という数式を使用し、その数式の出力を 変換」タブの入力として追加します。これにより、入力されたJSONから連絡先オブジェクトのリストが作成され、JSON配列として出力されます。

入力JSONパスを Contact」、出力JSONパスを Contact」、出力データ型を List」に設定してください。これにより、各連絡先オブジェクトがJSON配列の要素として出力されます。

最新問題: 115

OmniStudio開発者は、キャッシュされた統合手順を使用します。開発者は、他のユーザーの運用キャッシュに影響を与えることなく、キャッシュされていない最新のデータを使用して機能をテストする必要があります。

開発者はテスト中にどのような行動をとるべきでしょうか？

- A. キャッシュキー以外の入力パラメータに、一意の使い捨て値を渡します。
- B. 統合手順のキャッシュ期間を0秒に設定して再公開します。
- C. 統合手順のタイプ/サブタイプを変更します。

D. 一時的にキャッシュプロパティを無効にし、テスト後に変更を元に戻します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最も適切な回答はAですが、表現が完璧ではありません。安全なテストパターンは、本番ユーザーが使用する公開キャッシュ構成を変更しないことです。キャッシュ期間を0に変更したり、キャッシュプロパティを無効にしたりすると、そのアクティブな統合手順を使用するすべてのユーザーのランタイム動作が変わります。タイプ/サブタイプを変更することも、コンポーネントの識別情報を変更し、呼び出し元を壊してしまう可能性があるため、不適切な回避策です。使い捨てのテスト入力、共有の本番キャッシュをクリアしたり無効にしたりするのではなく、テスト用に隔離されたリクエストパスを作成できるため、最も影響の少ないオプションです。実際の実装では、テスト値は有効なキャッシュ署名に影響を与える必要があります。明示的なキャッシュキープロパティが構成されていて、使い捨ての値がそのキーの範囲外にある場合、キャッシュされたエントリをバイパスすることはできません。

最新問題: 116

開発者は、OmniScript で読み取り専用の連絡先情報を表示する必要があります。開発者は、マージコードを使用して、データ JSON から名、姓、住所、州、郵便番号、国を動的に含め、情報をテーブル形式でフォーマットします。

開発者はこの要件を満たすために、どのOmniScript要素を使用すべきでしょうか？

- A. リッチテキストエリア
- B. テキストエリア
- C. テキストブロック
- D. 編集ブロック

Answer: ([解答を表示する](#))

テキストブロック要素を使用すると、開発者は読み取り専用のテキストをテーブル形式で表示し、マージコードを使用してデータJSONからデータを動的に取り込むことができます。リッチテキストエリア要素は、画像やリンクを含む書式設定されたテキストを表示するために使用されます。テキストエリア要素は、編集可能なテキストを1行または複数行で表示するために使用されます。編集ブロック要素は、フォームレイアウトで編集可能なフィールドを表示するために使用されます。

最新問題: 117

OmniScriptでは、Salesforceレコード内の単一のフィールドからデータを取得する必要があります。

これはどの要素によるものですか？

- A. 選択
- B. 検索
- C. DataRaptor ポストアクション
- D. HTTPアクション

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 118

OmniStudio開発者が、FlexCard上のボタンを設定して、ユーザーがケースを更新できるOmniScriptを起動しようとしています。このOmniScriptは入力としてケースIDを必要とします。FlexCardのデータJSONには、ケースIDがCaseIdとして含まれています。開発者はOmniScriptアクションをどのように設定すればよいのでしょうか？

- A. OmniScriptのタイプとサブタイプを設定し、入力マッププロパティを構成してIDを渡すようにします。
- B. 入力マップをケースを更新するデータマッパーロードに設定します。
- C. OmniScript Lightning Web Component (LWC) 名を設定し、パラメーターセクションを使用してケース ID をキー/値のペアとして渡します。
- D. OmniScriptのタイプとサブタイプを設定すると、OmniScriptはコンテキストからケースIDを自動的に検出します。

Answer: A ([メッセージを残す](#))

FlexCard から OmniScript を起動するには、アクション要素が対象の OmniScript をタイプ、サブタイプ、および関連する構成によって識別する必要があります。OmniScript はケース ID を必要とするため、開発者は CaseId などの FlexCard データ値をアクションの入力マッピングに明示的に渡す必要があります。オプション D は、コンテキストまたは入力パラメーターを介して値が渡されない限り、OmniScript がどのケース ID を使用するかを自動的に認識しないため、安全ではありません。オプション B は、OmniScript の起動とケース データの保存を混同しています。データ マッパー ロードは、後で OmniScript または統合手順内で使用されます。オプション C は、FlexCard からの標準的な OmniScript アクション設定ではなく、よりカスタムな LWC スタイルの構成について説明しています。

最新問題: 119

FlexCardのアクションからOmniScriptを起動すると、OmniScriptは表示されますが、Salesforceのデータは入力されません。

この動作を引き起こす可能性のある2つのエラーはどれですか？

2つの回答を選択してください

2つの回答を選択してください

A. DataRaptorの抽出アクションにおいて、入力パラメータのフィルタ値のスペルが間違っています。

B. FlexCard のアクションの ID フィールドが空白です。

C. Data Raptor Extract のアクティブなバージョンはありません。

D. OmniScriptの有効なバージョンがありません

Answer: ([解答を表示する](#))

最新問題: 120

開発者がOmniScriptで統合プロシージャアクションを設定しています。OmniScriptは統合プロシージャからのJSONレスポンスを必要としますが、ユーザーが処理を進めるためにレスポンスを待つ必要はありません。

開発者はどの機能を有効にすべきでしょうか？

A. トースト完了

B. 未来を使う

C. 呼び出しモード 発射後処理

D. 非ブロッキング呼び出しモード

Answer: C ([メッセージを残す](#))

説明

インヴォークモードのファイアアンドフォーゲット機能を使用すると、OmniScriptは応答を待たずに統合手順を呼び出すことができます。これは、ユーザーが処理を進めるために応答が必要ない場合に便利です。

最新問題: 121

開発者は、統合手順内のHTTPアクション要素でAPI URLを設定しています。

URL内のSetValuesという名前の要素からaDateノードを渡すためのマージコードの構文は何ですか？

A. x%SetValues.Date%

B. ('Setvalues')['Date']

C. %SetValues Date

D. {(SetValues.Date)}

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明
統合手順におけるマージコードの正しい構文は {(NodeName)} です。ここで、NodeName はデータソース内の JSON ノードの名前です。その他の構文は、括弧が欠落しているか、誤った記号を使用しているかのいずれかです。

有効な **OmniStudio-Developer** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい OmniStudio-Developer 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **OmniStudio-Developer** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com OmniStudio-Developer 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com OmniStudio-Developer 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (18330%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: 122
以下の行バージョン計算マトリックスを参照してください。

Input	Input	Output	RowStartDate	RowEndDate
State	County	Code		
CA	San Francisco	CA-SF	Jan011980	Jun301980
CA	San Mateo	CA-SM	Jan011980	Jun301980

Version 2

Input	Input	Output	RowStartDate	RowEndDate
State	County	Code		
CA	San Francisco	CA-SF	Jan011980	Jun301980
CA	San Mateo	CA-SM	Jan011980	Jun301980
CA	Mountain View	CA-MV	Jul011980	Jun301980

Version 3

Input	Input	Output	RowStartDate	RowEndDate
State	County	Code		
CA	San Francisco	CA-SF	Jan011980	Jun301980
CA	San Mateo	CA-SM	Jan011980	Jun301980
CA	Mountain View	CA-MV	Jul011980	Jan311980
CA	San Carlos	CA-SC	Jul011980	Dec311980

- 開発者は、コード「CA-SF」を含む行を削除する必要があります。
- 開発者がバージョン3でその行を削除した場合、どのような結果になりますか？
- A. この行はバージョン3でのみ削除されます。
 - B. この行はバージョン2と3では削除されますが、バージョン1では残ります。
 - C. この行はバージョン3とバージョン1で削除されます。

D. この行はすべてのバージョンで削除されます

Answer: ([解答を表示する](#))

バージョン3で行を削除しても、影響を受けるのはそのバージョンのみであり、それ以前または将来のバージョンには影響しません。コードCA-SFを含む行は、バージョン1とバージョン2、およびバージョン3以降に作成されたすべてのバージョンに残ります。他のオプションは、あるバージョンで行を削除すると他のバージョンにも影響することを示唆しているため、誤りです。

最新問題: 123

FlexCardのデータソースから、子FlexCard内のDatatableにすべてのデータを送信したい場合。
親FlexCardのデータノードフィールドに入力する、すべてのレコードを取得する変数は何ですか？

A. {Parent.id}

B. {レコード[0]}

C. {recordid}

D. {レコード}

Answer: D ([メッセージを残す](#))

最新問題: 124

開発者が新しいOmniScriptを作成します。このOmniScriptには、テスト中に使用されたContextIdキー/値ペアを含むSet Values要素が含まれています。
開発者は、OmniScriptを本番環境に移行する前に何をすべきでしょうか？

A. ContextId の値を更新して、本番組織の ID を指定します。

B. 設定値要素に表示/非表示条件を追加します。

C. Set Values要素を削除または無効化します。

D. contextIdキー/値ペアを無効化する

Answer: C ([メッセージを残す](#))

ContextIdキー/値ペアを持つSet Values要素はテスト目的で使用されたものであり、本番環境では必要ありません。開発者は、OmniScriptを本番組織に移行する前に、Set Values要素を削除または無効化する必要があります。

最新問題: 125

下記の図を参照してください。

STRUCTURE

salesforce

Procedure Configuration

▼ BlockA

▼ BlockB

Action1

この統合手順構造において、Action1要素の出力をリモートアクションに送信するには、どのSend JSONパスを使用すべきでしょうか？

- A. ブロックA.ブロックB.アクション1
- B. ブロックA:ブロックB:アクション1
- C. アクション1:ブロックB:ブロックA
- D. アクション1.ブロックB.ブロックA

Answer: A (メッセージを残す)

OmniStudioの統合手順では、ネストされたブロック内の要素の出力を参照する場合（たとえば、リモートアクションや別のステップで使用する場合）、ブロック構造の階層を反映したドット表記を使用する必要があります。

展示内容：

- * Action1 は以下の中にネストされています：
- * BlockB は、以下の内部にネストされています。
- * ブロックA

したがって、Action1の結果にアクセスするための正しいSend JSONパスは次のとおりです。

コピー編集

ブロックA.ブロックB.アクション1

このフォーマットは、統合手順における標準出力参照構文に準拠しており、以下のパターンに従います。

PHPテンプレート

コピー編集

<親ブロック> . <子ブロック> . <アクション要素>

誤った選択肢：

* B. BlockA:BlockB:Action1 - ドットの代わりにコロンを使用しています。これは、統合手順内の JSON パス解決において無効な構文です。

* C. Action1:BlockB:BlockA - 順序が間違っており、区切り文字が無効です。

* D. Action1.BlockB.BlockA - 順序が間違っています（パスが逆になっています）。

参照：

Salesforce OmniStudio 開発者ガイド # 統合手順要素 JSON パス設定 JSON パス送信のベストプラクティス # ネストされたブロックと要素参照

最新問題: 126

展示資料を参照してください。

DRGetAccountDetails アクションから得られる JSON のうち、表示されている OmniScript 構造で 6 つの値をすべて正しく表示するには、どのような JSON を使用すればよいでしょうか？ BlkContacts は繰り返しブロックです。

A)

```
{
  "Contacts": [{
    "ContactPhone": "(212) 169-1478",
    "ContactName": "Edward Stamos"
  }, {
    "ContactPhone": "(212) 169-1478",
    "ContactName": "Edward Stamos"
  }
]
```

B)

```
{
  "ContactPhone": "(212) 169-1475",
  "ContactName": "Edward Stamos",
  "ContactPhone": "(212) 189-8979",
  "ContactName": "Leanne Tomlin",
  "AccountPhone": "2221546460",
  "AccountName": "Acme"
}
```

C)

```
{
  "BkContacts": [{
    "ContactPhone": "(212) 169-1475",
    "ContactName": "Edward Stamos"
  }, {
    "ContactPhone": "(212) 189-8979",
    "ContactName": "Leanne Tomlin"
  }],
  "AccountPhone": "2221546460",
  "AccountName": "Acme"
}
```

D)

```
{
  "BkContacts": [{
    "Phone": "(212) 169-1475",
    "Name": "Edward Stamos"
  }, {
    "Phone": "(212) 189-8979",
    "Name": "Leanne Tomlin"
  }],
  "AccountPhone": "2221546460",
  "AccountName": "Acme"
}
```

A. オプションC

B. オプションB

C. 選択肢D

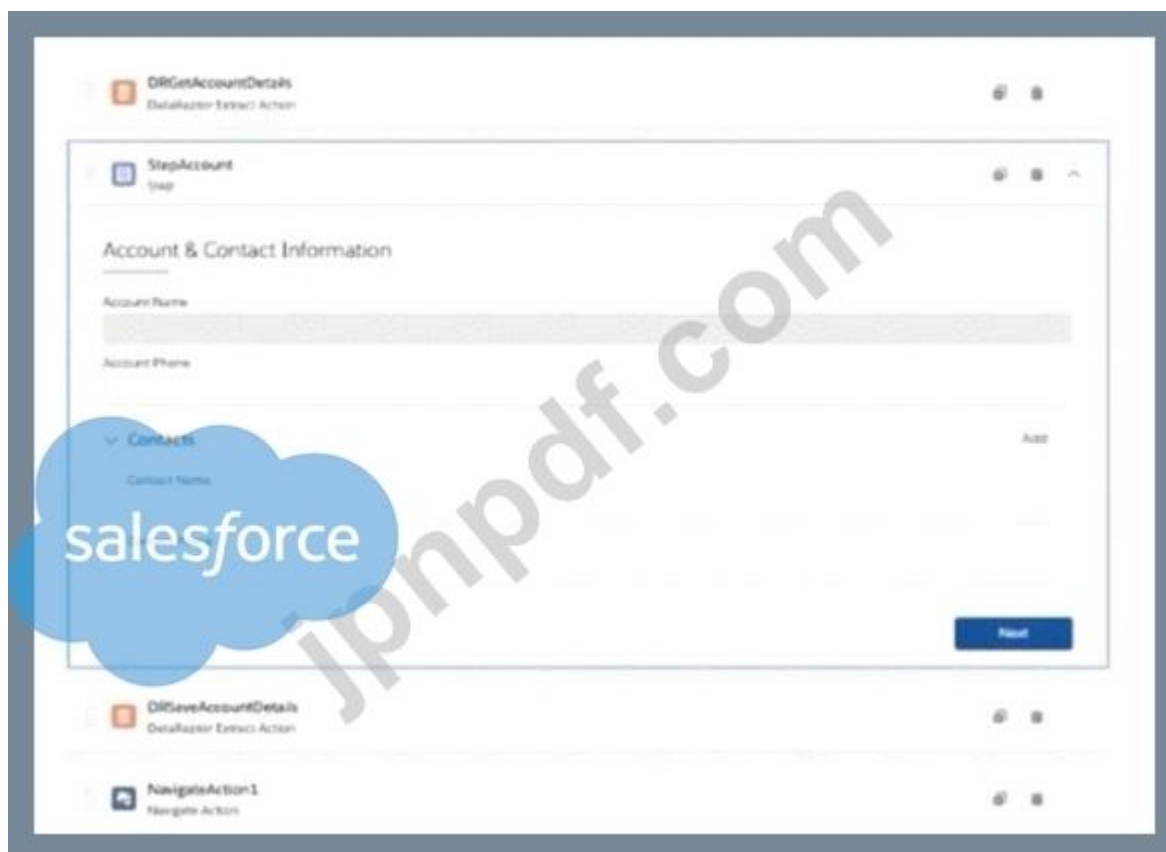
D. オプションA

Answer: A ([メッセージを残す](#))

最新問題: 127

展示資料を参照してください。

DRGetAccountDetails アクションから得られる JSON のうち、表示されている OmniScript 構造で 6 つの値をすべて正しく表示するには、どのような JSON を使用すればよいでしょうか？ BkContacts は繰り返しブロックです。



A.

```
{
  "Contacts": [{
    "ContactPhone": "(212) 169-1475",
    "ContactName": "Edward Stanos"
  },
  {
    "ContactPhone": "(212) 189-8979",
    "ContactName": "Leanne Tomlin"
  }
],
  "AccountPhone": "2121546450",
  "AccountName": "Acme"
}
```

B.

```
{
  "ContactPhone": "(212) 169-1475",
  "ContactName": "Edward Stanos",
  "ContactPhone": "(212) 189-8979",
  "ContactName": "Leanne Tomlin",
  "AccountPhone": "2121546450",
  "AccountName": "Acme"
}
```

C.

```
{
  "BlkContacts": [{
    "ContactPhone": "(212) 169-1475",
    "ContactName": "Edward Stanos"
  },
  {
    "ContactPhone": "(212) 189-8979",
    "ContactName": "Leanne Tomlin"
  }
],
  "AccountPhone": "2121546450",
  "AccountName": "Acme"
}
```



D.

Answer: C (メッセージを残す)

OmniScriptデータJSONページによると、OmniScript構造JSONは、OmniScriptで使用されるデータ要素とそのプロパティを定義します。図は、AccountName、AccountNumber、AccountType、AccountOwner、ContactName、ContactPhoneの6つの要素を含むOmniScript構造JSONを示しています。

DRGetAccountDetails アクションは、Salesforce の Account オブジェクトと Contact オブジェクトからデータを取得する DataRaptor の抽出アクションです。BlkContacts 要素は、アカウントに関連付けられた連絡先の一覧を表示する繰り返しブロックです。したがって、示されている OmniScript 構造で 6 つの値をすべて正しく表示する DRGetAccountDetails アクションからの JSON はオプション C であり、その構造は次のようになります。

他の選択肢は、示されているOmniScriptの構造と一致しない異なる構造を持っています。したがって、正解はCです。

```
{
  "AccountName": "Acme Corporation",
  "AccountNumber": "ACME-001",
  "AccountType": "Customer",
  "AccountOwner": "John Smith",
  "BlkContacts": [
    {
      "ContactName": "Alice Jones",
      "ContactPhone": "(123) 456-7890"
    },
    {
      "ContactName": "Bob Lee",
      "ContactPhone": "(234) 567-8901"
    }
  ]
}
```



最新問題: 128

OmniStudio開発者は、IDX WorkbenchやIDEなどの移行ツールを使用して、OmniScriptとその依存するデータマッパーを本番環境にデプロイします。デプロイ後、OmniScriptの実行に失敗します。開発者は、すべてのコンポーネントが正常に移行されたことを確認します。

開発者はどの重要な最終ステップを忘れてしまったのか？

- A. 対象組織にデプロイされた OmniScript バージョンをアクティブ化します。
- B. 応答アクションを設定します。
- C. リモートサイトの設定を行います。

D. キャッシュの有効期間を設定します。

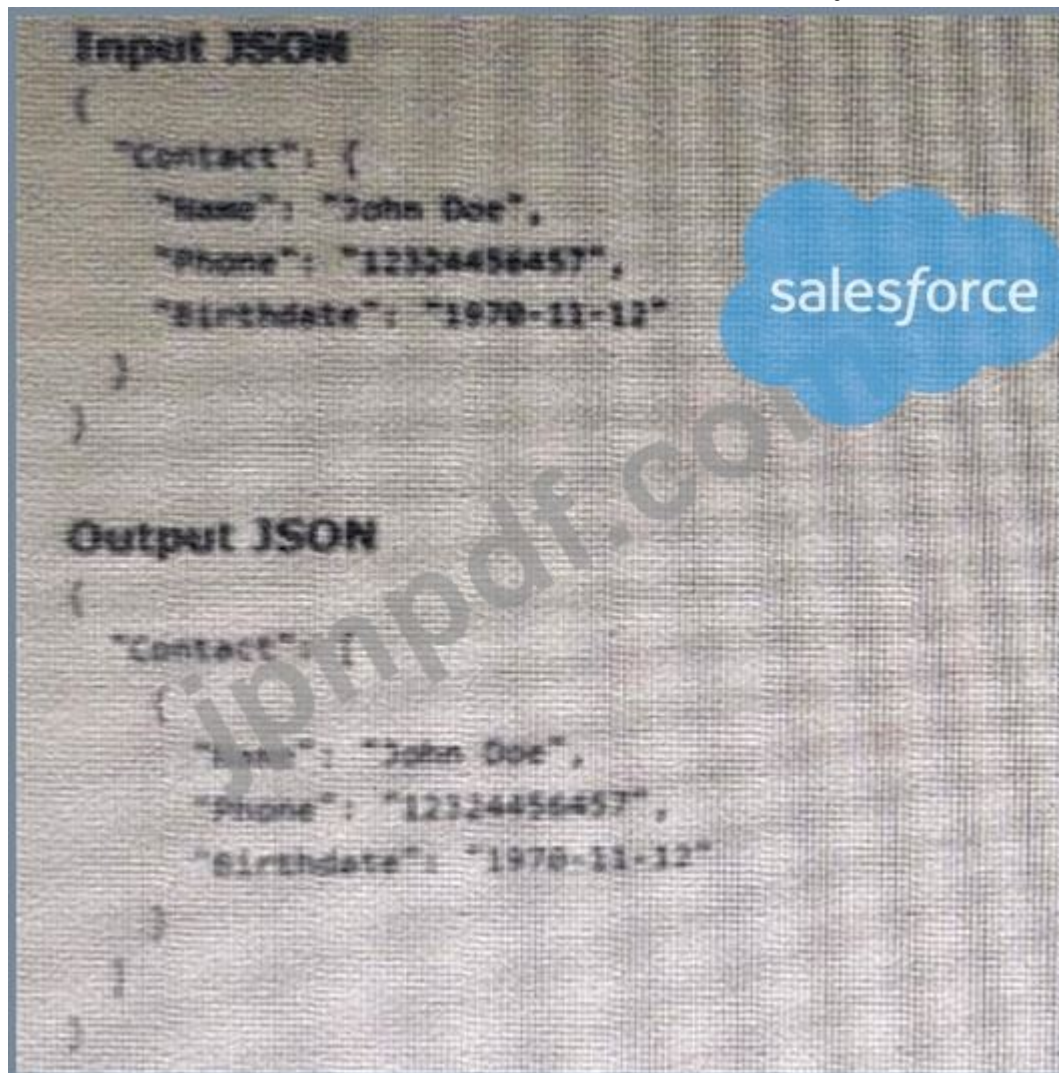
Answer: A (メッセージを残す)

試験の正解は A ですが、表現に注意が必要です。OmniScript は、ユーザーが実行する前にアクティブなバージョンが必要です。Salesforce のドキュメントでは、OmniScript は OmniScript デザイナーからアクティブ化され、アクティブなバージョンが実行可能なバージョンであることが確認されています。デプロイメント パスでコンポーネント定義が移動しても、目的のバージョンがアクティブになったり正しくコンパイルされたりしない場合は、最後に必要な手順として、デプロイされた OmniScript バージョンをターゲット組織でアクティブ化する必要があります。レスポンス アクションは統合手順の概念であり、OmniScript を起動するだけでは必須ではありません。リモート サイト設定は、外部コールアウトの場合にのみ関係します。キャッシュ期間は、パフォーマンス動作に影響し、OmniScript 自体が実行可能かどうかには影響しません。注:

IDX Workbenchは、一部の管理パッケージ展開フローで自動的にアクティブ化されることがあるため、最も安全な解釈は、自動アクティブ化されない展開であるということです。

最新問題: 129

開発者は連絡先データをJSON配列に変換する必要がある。



上記の入力JSONを前提として、開発者がDATA Raptor変換を構成して期待される出力JSONを得るには、どのような2つの方法がありますか？ 2つ選択してください。

- A. LIST(Contact) という数式を使用し、変換タブでその数式の出力を入力として追加します。
- B. 入力JSONパスをList(Contact)、出力JSONパスをContactに設定します。
- C. 入力JSONパスをContact、出力JSONパスをContact、出力データタイプをListに設定します。

D. 入力JSONパスを「連絡先」、出力JSONパスを「リスト（連絡先）」に設定します。

Answer: A,C ([メッセージを残す](#))

DataRaptor Transform を使用すると、JSON、XML、CSV など、ある形式のデータを別の形式に変換できます。開発者は、[Transform] タブで各フィールドの入力パスと出力パスを指定できます。また、[Formula] タブで数式を使用してデータを操作することもできます。連絡先データを JSON 配列に変換するには、開発者は次のいずれかの方法を使用できます。

* 数式 LIST(Contact) を使用し、その数式の出力を [変換] タブの入力として追加します。これにより、入力 JSON から連絡先オブジェクトのリストが作成され、JSON 配列として出力されます。

* 入力JSONパスを「Contact」、出力JSONパスを「Contact」、出力データ型を「List」に設定します。これにより、各連絡先オブジェクトがJSON配列の要素として出力されます。

最新問題: 130

開発者が新しいコミュニティページ用のFlexCardを作成しています。このFlexCardには、ケース情報と、ケースをクローズしたり更新したりするためのアクションが表示され、コミュニティのテーマを使用してスタイルが設定されます。

開発者は、FlexCardをコミュニティに展開するためにどのような設定を行う必要がありますか？

A. カード設定のデプロイメントプロパティを「コミュニティ」に設定します。

B. FlexCardのAPI名をFlexCard Playerコンポーネントに追加します。

C. 公開オプションのターゲットプロパティを「CommunityPage」に設定します。

D. カスタムコンポーネントでコンポーネントの表示設定を行います

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

FlexCard Playerコンポーネントは、コミュニティページにFlexCardを表示するために使用されます。開発者は、FlexCardをコミュニティに展開するために、FlexCardのAPI名をFlexCard Playerコンポーネントに追加する必要があります。

Valid OmniStudio-Developer Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing OmniStudio-Developer Exam! GoShiken.com now offer the **newest OmniStudio-Developer exam dumps**, the GoShiken.com OmniStudio-Developer exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com OmniStudio-Developer dumps with Test Engine here:

<https://www.goshiken.com/Salesforce/OmniStudio-Developer-mondaishu.html> (183 Q&As Dumps, **30%OFF** Special Discount: **Freepdfdumps**)